



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号( SL 469 - 11- D - 05 )		調査者名: 池内 修		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
モロッコ	職種 船舶機関 (コード 3601 ) 指導科目 船外機	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Outboard Motor			2 / 3 /
開発課題 産業基盤の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Fisheries			
	2) 配属先名 (日本語) ララシュ高等漁業技術学院(ITPM) (英語) Institute of Technological Maritime Fishery in LARACHE			
	3) 任地 ララシュ 首都( ラバト )から 北 方向 200 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ララシュ高等漁業技術学院(旧ララシュ水産専門技術訓練センター(CQPM))は、我が国の無償資金協力により建設、2001年から5年間、技術協力プロジェクト「零細漁業改善普及システム整備計画」を実施し、学院内に零細漁業普及センターが開設された。現在3名の普及員が配置されており、全国の普及センター支部との連絡調整およびララシュ県内の零細漁業者に対する改善普及指導を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ漁業省は零細漁業分野の近代化をはかるべく、零細漁村のインフラ整備と漁民の生活レベル向上を漁業振興政策の優先課題として取り組んでいる。その普及事業の中で安全対策が求められているものの依然として海難事故が多発しており、具体的な対応として船外機の保守整備体制の見直しが検討され、技術的なアドバイザーとして経験のあるシニア海外ボランティアが要請された。			
	2) 期待される具体的業務内容 ララシュ高等漁業技術学院内の零細漁業普及センターで以下の業務を行う。 1. 零細漁業従事者が使用する船外機の保守点検状況の調査・分析と適切な船外機の保守点検整備体制の助言 2. 普及員とともに漁村を巡回訪問し、正しい船外機の取り扱いと保守点検に関する指導 3. 学院内で漁民を対象とした船外機保守点検管理の研修実施 4. 学院内で全国の普及員を対象とした船外機保守点検管理指導の研修実施			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 普及啓発活動用車両(トラック)、船外機カットモデル、機関科実習室			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全国普及センター長(男性・40代) ララシュ地区普及責任者(男性・50代) 普及員(男性・40代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許( )・性別(男性)性別理由:(対象が漁民(男性)であるため ) ・学歴( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(業務経験が長い普及員を対象とするため ) 理由:( ) 理由:( )			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(半乾燥気候) 気温( 5~35℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号( SL 424 - 11- D - 01 )

調査者名: 竹内マヤ

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 品質管理 (コード 6751 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 TQM推進	○新規	●2年	1	24 / 1
	職種(英) Quality Management	●交替	○1年	2	24 / 2
	指導科目(英) Total Quality Management	5 代目	○ヶ月	3	/

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学工学部 (英語) The Univarsty of Jordan, Faculty of Engineering, Faculty For Factory (FFF)
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は、1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部に加え、研究機関を持っている。配属先となるナショナルプロジェクト「Faculty For Factory (FFF)」は、産業界の知識向上、地域産業の管理・品質・製造技術の指導および学生と産業界との連携向上を目的に活動している。現在、SV3名「品質管理」、「化学・応用化学」、「工業デザイン」が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は産業人材育成・雇用開発プログラムに位置付けられる。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行うFFFを強化することで、雇用の増加を進める。同大学工学部以外の学部、他学部も巻き込んで産学連携を目的とするFaculty For Factory (FFF)がナショナルプロジェクトとして立ち上がった。このプロジェクトに籍をおき、民間セクターでの指導を通じて得たノウハウを同大学工学部の学生に指導することで、ヨルダンの産業界の実情に合った学生(将来の産業人材)の育成を行う。また同大学工学部付属で学生と企業の支援を行うユニット(OCU)とも連携して活動を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・FFF、OCUが行っている、ヨルダン国内企業へのTQMコンサルティングへの協力。 ・上記2点に付随する工学部学生(主に産業工学科の学生)への指導。セミナー開催。教材作成。 (エリート意識の強い同大学の学生たちに、国内産業界の実情、産業界でのマネジメントのノウハウについて伝え、意識を変化させることが目的である。) ・OCUが行っている、ヨルダン国内企業への研修コースに対する協力。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director 男性1名 40代 Coordinator 1名 男性 20代 秘書 1名 女性 および工学部学生、民間セクターの企業	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 (大卒 ) (工学 ) 学歴理由:(大学の工学部での指導業務となるため )
・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(民間のコンサルタントを行うため )
理由:( )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 22 日

要請番号( SL 545 - 11 - D - 01 )		調査者名: 佐藤 由理		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1
	指導科目 算数・数学教育			2 24 / 2
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Mathematics Education			3 /
年 月 日から				
開発課題 初等後教育強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) チブリ小学校教員養成学校 (英語) Kibuli Core Primary Teachers' College			
	3) 任地 カンバラ 首都( カンバラ )から 北 方向 0 Km 主要都市( カンバラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はPrimary Teachers' College、略称PTCと呼ばれ、教員を志望する学生への教育課程(Pre-Service)と現場の教師のスキルアップのための教育課程(In-Service)の2課程からなる。ボランティアは主に前者での活動となる。サウジアラビア、アメリカからの援助があり施設は比較的整備されている。2代目のJOCV(現職小学校教諭)が2011年3月まで活動。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では小中学生の算数・数学の学力低迷が教育における課題のひとつである。その原因の一つとして、教師の基礎学力/技術力不足があげられ、同配属先においては、特にこの強化に力を入れている。その状況を受け、数学教師の経験を有し配属先教員養成校講師と問題点を共有しながら協働できるボランティアが求められている。2代目のJOCVは算数教授法と基礎学力の向上を目指した活動を行った。配属先同僚の多くが経験豊富な講師のため、今回よりシニア海外ボランティアの要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督を行う。 3. 小学校算数教授法や教材の改良を支援する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、教材室、実験室 コンピューター、コピー機			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員20名 生徒450名(高校生レベル、17歳以上)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (ガンダ語)	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
・ 教諭免許(中・数) ( ) ・ 性別( ) 性別理由:( )				
・ 学歴( ) ( ) 学歴理由:( )				
・ 経験(指導経験) (5年以上) 経験理由:(教員教育に関わるため(授業、教育実習))				
理由:( )				
理由:( )				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯) 気温( 15~30℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( JV 日青 SV 日SV )  
 短期( JV\_A JV\_B SV\_A SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号( SL 506 - 11- D - 01 )	調査者名: 松井 忠徳
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 4101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 電気施設設計			2	/
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Electric Engineering			3	/

開発課題 安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2)配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)
	3)任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 東 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアジスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニアボランティア3名と隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約3.5億円)

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上下水道局では主にダムと深井戸から水の供給を行っている。現在、水源・浄水場・配水路などの水量・稼働状況のデータを一括管理・制御して効率的に供給するシステム(Systematic Control And Data Acquisition)の整備に取り組んでいるが、既存の電気施設の維持管理にも改善されるべき問題が残っている。 前任のSVは上記の課題に対して取り組んでいるが、同配属先の重要課題の一つであり、継続的な技術サポートが必要であるため後任の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚の電気技術者とともにSCADAシステム(Systematic Control And Data Acquisition)の開発・管理について協働して取り組む。 2. 予防・緊急制御システムの開発及び管理に関する指導をする。 3. 水管理に係る自動計器読取システムの改善に係る助言を行う。 4. その他に、同配属先に派遣されている他のSVや隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(男性40代)、同僚技術者4名(30代)

資 格 条 件	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚はすべて大卒もしくは大学院卒のため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上) 経験理由:( 現場での業務には不可欠 ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(温帯気候 ) 気温( 15-25℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号( SL 506 - 11 - D - 02 )		調査者名: 松井忠徳				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水道施設計画			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineering			2	24 / 2	
開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上						
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government					
	2)配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)					
	3)任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 東 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアジスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニア海外ボランティア(SV)3名と青年海外協力隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約35億円)					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加が著しいアジスアベバ市の水道供給能力は約50%で、漏水などによる無収水率は40%近い。上記水道局は水道供給量を増加するため、水源開発、浄水場拡張やリハビリ、水供給システム改善などの事業に取り組んでおり、特に漏水量削減等の無収水対策を喫緊の重点課題としている(同局の職員が日本での無収水対策研修に参加実績あり)。同局では無収水対策のモデル事業実施を始めているが、経験者が不足している。日本での漏水対策などの経験を有する技術者の助言と協力を必要としており、本件の要請に至った。					
	2)期待される具体的業務内容 1. 無収水対策事業の効果的実施に対する助言 2. 漏水や無収水の現状把握と原因分析への支援 3. その他に、同局にグループ派遣されている他のSVや青年海外協力隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(女性)、同僚3名(30代、勤務5年以上)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )			6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 専門的実践的技術指導や助言を行うため ) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(温帯気候) 気温( 10~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号( SL 512 - 11 - D - 01 )

調査者名: 大西 孝規

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 理科教育			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	/	
指導科目(英) Science Education	3	/				

開発課題 基礎生活分野の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) セント・ルイス教員養成校 (英語) St. Louis College of Education
	3) 任地 アシヤンティ州クマシ 首都( アクラ )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ケマシ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年創立の女子教員養成校で現在の生徒数は840名、教師数は52名である。生徒のうち3年生280名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1、2年生が通う。現在SVのほか、他国のボランティアは活動していない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に教員の能力の向上を目的のひとつとしている。JICAでは2005年以降現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目での教授力の向上を支援している。同校から、実践的な教授力を身に付けた人材を輩出することで、同国の理数科教育の質の向上を図る。また現在前任者は理科の実践的な授業を中心に活動を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先が求める理科の分野で授業を行う。 2. 生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を行う。 3. 同僚教師に生徒の理解や興味を引き出す教材やアクティビティの紹介をする。 4. 実験室の整備など配属先の求める教育活動に参加する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、理科実験器具
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員6名 指導対象者 小・中学校教員を志望する高校卒業生
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (チュイ語 )
要	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 (中高・理 ) ・性別 ( ) 性別理由:( )</li> <li>・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 現地教員の資格要件のため )</li> <li>・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 教員養成校での指導のため )</li> <li>理由:( )</li> <li>理由:( )</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 10 日

要請番号( SL 515 - 11 - D - 01 )		調査者名: 地守 ひずる			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 柔道 (コード 7701 )	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 柔道			1	24 / 2
	職種(英) Judo			2	/
	指導科目(英) Judo			3	/
開発課題 ケニア その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Office of President				
	2) 配属先名 (日本語) 警察訓練学校 (英語) General Service Unit, Training School				
	3) 任地 ナイロビ市エンバカシ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 15 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) General Service Unit(GSU)は、大統領府直轄のケニア警察特殊部隊である。GSU訓練学校は、緊急事態や特別な支援に、迅速かつ質の高いサービスを提供するために、警察官を養成する訓練施設として1972年に設立された。現在訓練生は約2000名、関連スタッフは約700名。一般の警察官は15か月訓練することになっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同訓練学校では警察官の訓練コースを12設定しており、選択コースの1つとして、柔道初心者コースが設定されている。前任者であるシニア海外ボランティアは、柔道初心者(通常約30名程度)を1サイクル(8週間/午前2時間、午後2時間指導)を2~3回行い、その後希望者を集めて上級者コース(9~10週間)を指導した。その間、柔道クラブ選手の国内外の大会に向けた指導も行った。これまでに同配属先に派遣されたボランティアは、前任者を含め6名(JOCV4名/SV2名)となる。しかし継続した派遣ができておらず、また、国内で柔道の指導者が育っていないこともあり、配属先から再度のボランティア要請が上がった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先において以下の業務が期待されている。 ①警察官候補生(初級者クラス及び上級者クラス)に対する技術指導 ②GSU柔道クラブにおける選手の育成指導 ③指導者への柔道指導法の定着に向けた支援 ④警察官としての経験があれば逮捕術の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳、投げ込み用マット、柔道着(100着程度) トレーニング機器、ベンチプレス、DVD機器				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル GSU柔道クラブ員(約20名) 初級者は2、3、4級レベル 上級者は1、2級レベル 現地人コーチ(20代/男性)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) スワヒリ語 ( )		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( 男性 ) 性別理由:(指導対象者の多くが男性であるため ) ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・ 経験 ( ) ( ) 経験理由:( ) ・ 柔道4段以上 理由:(指導者の育成が求められるため ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(高原 ) 気温( 10~30℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 25 日

要請番号( SL 515 - 11- D - 02 )

調査者名:阿部 昌宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 電子工学 (コード 3402 )	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 電気電子工学			1	24 / 2
	職種(英) Electronic Engineering			2	/
	指導科目(英) Electrical and Electronic Engineering			3	/
年 月 日から					

開発課題 民間セクターの開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 高等教育・科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Science and Technology
	2)配属先名 (日本語) モンバサ科学技術大学 (英語) Mombasa Polytechnic University College
	3)任地 コースト州モンバサ県モンバサ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年にイスラム教徒の技術学校として設立、1972年に国立科学技術専門学校として認可された。2007年より学士課程を開設。電気・電子工学、機械、土木建築、IT等13学科を有す。電気・電子工学科は、2006年にイタリア政府より約1.5億円の支援を受け、機材面を拡充。同学科の学生数は3年制専門課程650名、5年制学士課程150名(大学全体では約8,000名)、2011年度予算は約2億7千万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となる電気・電子工学科は、イタリア政府の支援により最新の電気・電子技術指導教材が導入され、2011年度から学士課程がスタートしたものの、学士課程レベルの指導が出来る教員確保が困難であるため、同分野における経験と知識を有するボランティアを要請するに至った。前任者は学士課程開始時より、「デジタル信号処理」と「デジタル通信」の両科目を担当した。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは配属先教授陣の一員として、学生に対し以下の4分野に含まれる1~2科目を担当する。 ①電気・電力工学 ②電気通信工学 ③電子工学 ④情報/コンピュータ工学 講義担当に加え、ボランティアは最新の知識と技術を提供することにより、配属先の学術面での向上への貢献が期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ32台、回路基盤、発電関係機材、DC/ACモーターモデル、水銀のアーク放電実験機、オートメーション科目の教材(ミニチュアモデル)、通信科目用教材(レーダー、アンテナ、基盤シュミレータ)
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) スワヒリ語 ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )</li> <li>・学歴 (大卒 ) (電気・電子 ) 学歴理由:(十分な実務経験があれば大卒で対応可能 )</li> <li>・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(学士コースの学生指導に必要 )</li> <li>・企業技術部門で10年以上の経験 理由:(学士コースの学生指導に必要 )</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(高温多湿 ) 気温( 20~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503- 11- D- 01 )		調査者名: 大光 英人		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ボツワナ	職種 行政サービス (コード 8001 ) 指導科目 改善(公共サービス改革) 職種(英) Public Administration 指導科目(英) Kaizen(Public Service Reforms)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1 2 24 / 2 3 / / 年 月 日から
開発課題 ボツワナ その他 開発課題				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府、公務員庁 (受入機関名)(英語) Ministry of State President, Directorate of Public Service Management			
	2) 配属先名 (日本語) 公共サービス改革局 (英語) Public Service Reforms			
	3) 任地 ハボロネ 首都( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公務員庁(DPSM)はボツワナ国の公務員すべてを管轄する組織であり、公務員の効率的且つ効果的な人事を目指して統括している。主な機能は次の通り。①人的資源の管理・育成・福利厚生、②労使関係調整、③公共サービス実施とその向上推進。2011年度(2011年4月から2012年3月まで)の予算はおよそ15.6億円。19年度4次隊でSVが人事行政(給与)として派遣された実績がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公共サービス改革局(PSR)では主に以下の業務のハイレベルな監督機関であり、これまでシンガポールで実践された改善モデルをベースとした業務改善チーム(Work Improvement Teams:WITs)が努力を重ねてきた。しかしながら、さらなる各省庁局の組織力強化が求められており、日本の改善手法で組織の機能強化を計りたい。 ①各省庁局における改革政策策定と導入促進、②行政サービスにかかる管理戦略知識の普及、③公共サービス改革イニシアチブのモニターリングと評価			
	2) 期待される具体的業務内容 公務員庁公共サービス改革局(政策策定機関)において、改善担当(Performance Improvement Coordinator:PIC)として、主に以下の業務を行い、業務改善チーム(WITs)のコンセプト強化に努めることが求められている。 ①既存のWITsが行なっている27省庁局に対する業務内容精査、評価 ②WITsによる各省庁局に対する改善トレーニングの再開 ③各省庁におけるパイロットプロジェクトの立上			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップコンピュータ、プリンター、プロジェクターおよび必要とされる機材を準備予定。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公共サービス改革局管理職5名 27省庁局各1名の改善調整役 ほとんどの職員が修士終了(修士は多様な分野) 35歳以上		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )	
資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:(配属先が希望) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(修士では卒業後5年以上を配属先は希望) 理由:( ) 理由:( )			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(サバンナ) 気温( 5~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11 - D - 02 )

調査者名: 大光 英人

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 行政サービス (コード 8001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 改善(業務改善局)			2	24 / 2
	職種(英) Public Administration			3	/
	指導科目(英) Kaizen (Business Process Reengineering)				年 月 から

開発課題 ボツワナ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府、公務員庁 (受入機関名)(英語) Ministry of State President, Directorate of Public Service Management
	2) 配属先名 (日本語) 業務改善局 (英語) Business Process Reengineering Division
	3) 任地 ハボロネ 首都( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公務員庁(DPSM)はボツワナ国の公務員すべてを管轄する組織であり、公務員の効率的且つ効果的な人事を目指して統括している。主な機能は次の通り。①人的資源の管理・育成・福利厚生、②労使関係調整、③公共サービス実施とその向上推進。2011年度(2011年4月から2012年3月まで)の予算はおよそ15.6億円。19年度4次隊でSVが人事行政(給与)として派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 業務改善局(BPR)では現在の公共サービスの高コスト体質、無駄が多く不的確な状況改善のため、主に以下の業務の実行が求められているが、実行能力が十分ではなく、日本のボランティアを必要としている。 ①各省庁局機能強化(業務の行程マッピング、見直し、改善、オートメーション化、E-Governmentの促進)による業務改善促進 ②持続的改善をもたらすゲンバカイゼンの促進 ③前述業務のモニタリング、評価 ④行政サービスフィードバックシステムの管理
	2) 期待される具体的業務内容 業務改善局において、改善担当(Chief Management Analyst)として、主に以下の業務を行う。 ①分析能力強化により、各省庁局の改善手法と戦略の実施促進および支援 ②関係者間の横断的な目標設定の実施促進 ③改善手法に基づいたロードマップ策定のガイダンス ④改善手法導入前後の分析にかかるスタッフへの支援 ⑤その他BPR局の業務全般にかかるプランニングの補助
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップコンピュータ、プリンター、プロジェクターおよび必要とされる機材を準備予定。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理職17名(35歳以上) 全職員がSingapore Civil Service College、モーリシヤスのGemba Kaizen Instituteの改善手法を研修済み、および修士を修了。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先が希望 ) ・経歴 (実務経験 ) (10年以上 ) 経歴理由:(修士では卒業後5年以上を配属先は希望 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11 - D - 03 )

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 行政サービス (コード 8001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 改善(公務員短期大学)			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Public Administration			2	24 / 2	
指導科目(英) Kaizen (Botswana Public Service College)	3	/				

開発課題 ボツワナ その他 開発課題

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府、公務員庁  
(受入機関名)(英語) Ministry of State President, Directorate of Public Service Management

2) 配属先名 (日本語) ボツワナ公務員短期大学  
(英語) Botswana Public Service College

3) 任地 ハボロネ  
首都( ハボロネ )から 南東 方向 0 Km  
主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
公務員庁傘下のボツワナ公務員短期大学(BPSC)は政府の改革政策を効果的に実施するために、全ての公務員に対し公務員としての基礎から全般にわたる知識、スキルおよび能力向上のために学ぶ場を提供している他、公務員行政の研究所として存在している。BPSCは幹部養成、公務員業務の基礎、公務員行政研究開発を目的とした3つのセンターで構成されている。予算はおおよそ7千万円。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ボツワナ公務員短期大学(BPSC)は1962年に設立された政府商業学校を前身とし、その後1980年に行政・商業校となり2008年から現在のBPSCとなった。現在の形となって歴史は浅く、教師の層は厚いとは言えず、講師となる人材が必要となっている。特に政府の改革政策を推し進める改善の最新の知識を持った日本人のボランティアを講師として招聘し、教材の開発やトレーナーへのトレーニング(TOT)に当たってもらいたいとしている。

2) 期待される具体的業務内容  
ボツワナ公務員短期大学(BPSC)において、改善のシニアレクチャラー(Senior Lecturer-Kaizen)として、主に以下の業務を行うことを期待されている。  
①改善にかかる教材の開発とトレーナー育成支援  
②各省庁局のトレーニングファシリテータースタッフに対する支援  
③改善手法及び他の手法による実習の実施(理論と実習の長期セミナーの開催)  
④BPSCが改善手法の正式な学習機関として認定されることの推進  
⑤公務員庁及び地方自治省派遣のJICAボランティアとの連携、共同で改善トレーニングの提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ラップトップコンピュータ、プリンター、プロジェクター、教材および必要とされる機材を準備予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
学校長1名、センター長3名、副センター長3名、他20名の講師。学校スタッフ全員では144名。ほとんどの講師が修士を修了。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
- ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 配属先が希望 )
- ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 修士では卒業後5年以上を配属先は希望 )

理由:( )  
理由:( )

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況

気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11 - D - 04 )

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 行政サービス (コード 8001 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 改善(戦略管理室)	●新規	●2年	1 24 / 1	年 月 日から
	職種(英) Public Administration	○交替	○1年	2 24 / 2	
指導科目(英) Kaizen (Strategy Management Unit)	○代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 ボツワナ その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) 戦略管理室 (英語) Strategy Management Unit
	3) 任地 ハボロネ 首都( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治省が管轄する地方自治区での政策や人事は公務員庁の管理下であり、両者は密接な関連性を持っている。地方の公務員は地方自治省に属しており、政策を実際に行うには両者の連携が重要となる。地方自治省は地方の県や村落などの公共サービス改革、制度化の調整の監督官庁にあたる他、改革イニシアチブ実行のモニタリング評価、地方改革のサポートを行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地方自治省は公務員庁との連携の下、公務員庁の公共サービス改革局 (PSR) が行う、シンガポールで実践された改善モデルをベースとした業務改善チーム (Work Improvement Teams :WITs) による改善を実施してきた。いくつかの省庁局では特筆すべき改善が見られたが、全体的には十分ではないことから、地方自治における改善促進のために日本の改善手法を取り入れたいとしている。
	2) 期待される具体的業務内容 地方自治省戦略管理室 (Strategy Management Unit) において業務改善チーム長 (Work Improvement Team Manager) として、以下の業務を行うことを期待されている。 ①改善手法のユニット内での共有及び、ボツワナ国内すべての、地方議会WITs、行政区、伝統行政(部族統治システムに近いが、政府の末端組織でもある)での実施促進支援 ②16の地方議会、12の行政区、18の伝統行政区におけるWITsの活動評価支援 ③各地方への改善手法啓蒙支援 ④各地方でのパイロットプロジェクト立上げへの協力
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップコンピュータ、プリンター、プロジェクター、および必要とされる機材を準備予定。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 業務改善コーディネーター2名、管理分析官2名(以上修士修了) 各地方のプロジェクト改善コーディネーター(約50名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: A) <input type="checkbox"/> (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 配属先が希望 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 修士では卒業後5年以上を配属先は希望 ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11- D - 05 )

調査者名: 大光 英人

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	(長期のみ)	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 理数科教育(カンエ)	● 新規		1	24 / 1	年 月 日から
	職種(英) Science & Mathematics Education	○ 交替		2	24 / 2	
指導科目(英) Science & Mathematics Education (Kanye)	代目	3	/			

開発課題 教育・職業訓練

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D
	2) 配属先名 (日本語) カンエ教育センター (英語) Kanye Education Centre
	3) 任地 カンエ 首都( ハボロネ )から 南西 方向 120 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。主な配属先の事業内容として、新人教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。 ① 理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。 ② 授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。 ③ 研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスを行う。 ④ 授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 配属先が希望 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 配属先が希望 ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 0-40℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11 - D - 06 )

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 理数科教育(セロウエ)	●新規	●2年	1 24 / 1	年 月 日から
	職種(英) Science & Mathematics Education	○交替	○1年	2 24 / 2	
指導科目(英) Science & Mathematics Education (Serowe)	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 教育・職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D
	2) 配属先名 (日本語) セロウエ教育センター (英語) Serowe Education Centre
	3) 任地 セロウエ 首都( ハポロネ )から 北 方向 310 Km 主要都市( パラベ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。セロウエはボツワナ国の中でもハポロネ、フランシスタウンについて中心的な地方都市である。主な配属先の事業内容として、新人教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。 ①理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。 ②授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。 ③研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスをを行う。 ④授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 配属先が希望 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 配属先が希望 ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 況	気候(サバンナ ) 気温( 5~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 503 - 11 - D - 07 ) 調査者名: 大光 英人

Table with columns: 国名, 職種/指導科目, 区分(長期のみ), 派遣希望期間, 派遣希望時期 (JOCV/SV, 日系/短期等). Includes details for Botswana and Mathematics Education.

開発課題 教育・職業訓練

1) 受入省庁名(日本語) 教育技能開発省教師訓練開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Skills Development, Department of TTand D  
2) 配属先名 (日本語) マウン教育センター (英語) Maun Education Centre  
3) 任地 マウン 首都( ハポロネ )から 北西 方向 910 Km 主要都市( フランシスタウン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5.0 時間)  
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の教師訓練開発局はボツワナ全土の主要都市に教育センターを配置させており、特にカンエ教育センターはその中心的な役割を担っている。マウンはボツワナ国の中でもハポロネ、フランシスタウン、セロウェについて中心的な地方都市である。主な配属先の事業内容として、新人教員教育、現職教員の再訓練等があるほか、各種セミナーを主催し、広く公務員や学生、生徒を受け入れている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国生徒の理数科習熟レベルは国際的にも低い。生徒の理数科のレベルを上げるための方策として、スタンダード1から7(およそ6歳から12歳だが、ばらつきあり)及びフォーム1から3(およそ13歳から15歳)の生徒に対する効果的な教育手法の導入、教員への訓練が必要となっている。そのため、日本で教員に対する訓練を行なった実績のあるボランティアが教員への教育方法の指導手法、教材作成等を紹介してくれることを期待している。

2) 期待される具体的業務内容 INSET(現職教員研修)において、授業における指導力の向上を図るために、下記の活動が期待されている。  
①理科、数学の指導法、資料の作成・活用等の助言・指導を行う。  
②授業研究への支援を通じて、授業の改善について指導を行う。  
③研修内容及び訓練の実施に関する調査及びカリキュラムの策定に関するアドバイスをを行う。  
④授業の準備(教材・教具)を助言し、指導の充実を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、スキャナー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師訓練開発局には現状66人のINSET講師がおり、ボツワナ全土の各センターに数名~10名程度常駐し、各教育センターの研修内容において講師を派遣する。講師は全て短大もしくは大学卒業レベルである。  
5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )  
6) 選考指定言語  英語 (レベル: A)  (レベル: )

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( )  
・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (配属先が希望)  
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (配属先が希望)  
理由: ( )  
理由: ( )

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温( 5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号( SL 524 - 11- D - 01 )

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 水質検査 (コード 5502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水質汚染防止			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Water Analysis			2	24 / 2	
指導科目(英) Water Pollution Control	3	/				

開発課題 水資源開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 灌漑・水資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Irrigation and Water Development
	2) 配属先名 (日本語) 水質事業課 (英語) Water Quality Services Division
	3) 任地 リロングウェ 首都( リロングウェ )から 北 方向 0 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水質事業課は、灌漑・水資源開発省水資源部に属しており、全国の水源の水質及び汚染状況のモニタリングと評価を主に行っている。水質事業課の水質検査室は全国3ヶ所に設置され、表流水、工場、下水道施設(わが国の無償資金協力で建設した施設も含む)の水質分析を実施している。配属先の中央水質検査室の検査実施にかかる年間予算は約200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 灌漑・水資源開発省中央水質検査室は首都リロングウェを含むマラウイ中央部の表流水、地下水、工場排水等の分析を行っている。現在、物理、化学及び微生物学的な検査技術や精度向上が課題になっており、ボランティアには分析機器の校正や試薬の標定等の指導が求められている。昨年短期(10ヶ月)のボランティアが活動しており、日常の基本的な水質検査業務を通じて検査精度の向上を指導し、より容易な分析手法や農薬などの分析の導入を検討した。Excel等を使用しデータを管理する方法を指導する事も合わせて求められる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. サンプルングから分析までの手順を向上させ標準化し、水質検査技術全般と分析機器の使用法やメンテナンス技術向上のためにスタッフへの指導を行う。 2. 水質検査結果の適切な解釈と評価が出来るようにスタッフへの教育を行う。 3. ガスクロマトグラフィーを用いた農薬の分析とその指導。 4. 砒素、カドミウム、クロム、アルミニウム、ウラニウム等の新しい検査を開始するために必要な技法を導入する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原子吸光光度計、蛍光光度計、分光光度計、ガスクロマトグラフィー、電気伝導度計、溶存酸素(DO)計など	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査職員15名、技術専門学校卒、10年以上経験者3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:( 検査技師の学歴と合わせる必要があるため。 ) ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 10年以上の経験がある同僚と活動するため。 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ ) 気温( 10-30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 01 )		調査者名: 佐藤睦美			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 司書・学芸員 (コード 6401 ) 指導科目 電子図書館整備	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Digital Library System			1 24 / 1	2 24 / 2
開発課題 自然資源保護					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立科学技術研究審議会(CONICET) (受入機関名)(英語) National Institute of Science, technology and investigation				
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術研究審議会-国立パタゴニアセンター(CENPAT) (英語) National Patagonian Centre				
	3) 任地 チュブ州プエルト・マドリン市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南西 方向 1305 Km 主要都市( チュブ州トレウ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は社会・農業・生物・海洋・地球科学関連知識の発展を目的とする科学技術センターである。研究者60名、大学生・大学院生等70名以上を擁する。年間予算は2,800万円。国内・国際機関の助成を受け、主に環境関連の調査・研究を行ない財源を確保している。2010~2013年実施の「生物多様性情報システム改善プロジェクト」のカウンターパート機関の一つである。http://www.cenpat.edu.ar				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) プエルト・マドリン(Puerto Madryn)市にある配属先の図書館は、デジタル形式でファイルをダウンロードしているものの、データベースが整備されていないため、実物を必要とする歴史家を除き、利用されていない。以前はMicroslisを使用していたが、担当職員が退職して以来、使用されていない。図書館蔵書の中には歴史的に貴重な資料も含まれるが、データベース化について知識のある職員がいないことから、要請が挙げられたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 下記について活動を行う。 ①配属先所有の図書及び資料(蔵書数10,000冊以上。他に配属先の活動関係:書面、写真、フィルム・音源や、パタゴニア地域関係:地図、地域の歴史的文書類等)のデータベース化 ②図書の分類(科学関係の書籍、定期刊行物、文書類) ③文書、画像のデジタル化(歴史関係写真のデジタル化作業中が約1,300枚/16GB(見込)及びデジタル化済8,123枚/42GB、113フォルダに格納されている。これらの分類も活動に含まれる可能性がある。) ④図書館担当職員への上記内容の支援・協力。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コンピュータセンター、高解像度スキャナ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名(男性3名、女性1名。情報処理専攻、歴史学博士、図書館担当)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		
資格条件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上不可欠) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(図書分類についての知識が不可欠) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(温帯(冬季寒冷)) 気温(-10~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 02 )	調査者名: 佐藤睦美
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 河川 (コード 8301 ) 指導科目 河川管理	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) River Management 指導科目(英) River Management			1 24 / 1	2 24 / 2

開発課題 自然資源保護

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) フワイ州モデル森林協会 (受入機関名)(英語) Jujuy Model Forest Association
	2) 配属先名 (日本語) フワイ州モデル森林協会 (英語) NGO-Jujuy Model Forest Association
	3) 任地 フワイ州エル・カルメン市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 1600 Km 主要都市( フワイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エル・カルメン(EI Carmen)市にある配属先は国際モデル森林ネットワークのメンバーで、99年にペリコ・マナンティアレス流域の開発・水路管理のために設立された。近年は水源管理及び生物多様性の保全を目的とした調査研究活動を実施しつつ農民の生活向上を図る事業を展開している。08年予算はUS\$7.8万。地球環境ファシリティ(GEF)の中規模無償プログラム。http://www.bmj.org.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本機関の活動範囲は海拔550~5600mまでの約15万haであり、同地域では12月~3月の夏季は豪雨の季節である。近年の現地調査によれば、流域の侵食が急激に拡大しているため、その侵食対策が急務である。本要請により、関連する組織(官民の27組織)のメンバーに対し、技術的な育成と知識を習得させることで、団体の強化を目指している。
	2) 期待される具体的業務内容 ボリビア国境に近いフワイ市から約25km、生活環境の厳しい標高1,100mのエル・カルメン市(人口2万人弱)に居住し、以下の活動に関する助言・支援を行う。 ①現在及び将来想定される土壌侵食プロセスの評価 ②土壌侵食強度のレベル設定、活動地域の実測 ③土砂の流出管理及び対処法の提案 ④水路状況の知識を深めるため流域の水路モデルの立案(洪水の危険性、水量の予告等) ⑤地図作成と収集した情報のGISへの入力
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、GPS、傾斜計、双眼鏡、デジタルカメラ
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒(水文学者、土木技師、農学技師、天然資源専攻修士号)男性4名、女性1名(30~60代)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上不可欠 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(業務上不可欠 ) ・山岳地帯での現地調査経験 理由:(活動地帯が山岳地帯であるため ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地域 気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40℃位) 電気安定 不安定 なし  
 況域 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

調査者名:佐藤睦美

要請番号( SL 303 - 11 - D - 03 )

Table with columns: 国名, 職種/指導科目, 区分(長期のみ), 派遣希望期間, 派遣希望時期 (JOCV/SV, 日系/短期等)

開発課題 地球温暖化・オゾン層破壊防止

Table with 2 columns: 配属先概要, 要

Table with 2 columns: 要請概要, 要

Table with 2 columns: 資格条件

Table with 4 columns: 活動用交通手段の必要性, 研修等, 形態, 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

Table with 2 columns: 概地域状況

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 8 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 04 )

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 植物学 (コード 6302 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ジーンバンクネットワーク			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Botany			2	24 / 2	
指導科目(英) Germplasm Network	3	/				

開発課題 自然資源保護

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チュブ州政府 (受入機関名)(英語) Government of Chubut Province
	2) 配属先名 (日本語) チュブ州政府 科学技術革新局 (英語) Secretary of Science Technology and Innovation
	3) 任地 チュブ州ラウソン市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南西 方向 1375 Km 主要都市( チュブ州トレウ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラウソン(Rawson)市にある配属先では様々な科学技術の推進啓発により、生産者への普及や起業家支援等を行っている。現在、植物相に関する州の法案が審議中で、ジーンバンク作成、種子収集、保全、特定、普及、調査、改良等の活動を含む。プロジェクトは研究機関や大学が参加するが、配属先は、その支援と関係機関の調整をする。2010年予算1.2億円。http://ciencia.chubut.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生物多様性保全・研究や自然破壊された地域の保護と回復がジーンバンクの主要目的で、チュブ州ではあらゆる植物の種子や果実を収集しジーンバンクでの保存が行われる。これら植物遺伝資源は様々な研究機関や大学に保存されているが、保管・情報の構築方法が一貫していない。 植物遺伝資源の収集、様々な地理的条件の下で育った植物資源の導入・交換、管理された条件下で中・長期にわたる資源の保全、種の特定・評価、資料の文書化、データベース構築業務を統一するためのプロトコルを確立するため、専門家の知識が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の分野に関するアドバイスを行う。 ①植物遺伝資源の適切な管理と保全のためのプロセス。 ②保護種の登録・収集(SVが担当するのは数種類) ③植物遺伝資源の基礎情報データベース構築(特定、在庫、所在) ④植物遺伝資源を持つ大学や研究機関と調整し、素材を入手・交換し情報を登録 ⑤上記大学や研究機関との登録情報に関するネットワーク導入の助言 ※データベース構築に当たり、適切なソフトウェアなどのアドバイスも欲しい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産学士1名(40代女性):配属先調整部長 その他、プロジェクト参加機関からそれぞれカウンターパートを選出
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 生物又は農学 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( ジーンバンク管理経験が不可欠 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯(冬季寒冷) ) 気温( -10~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 05 )

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 化学・応用化学 (コード 2501 ) 指導科目 オリーブ油の同定	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Characterization on Olive Oil			2	24 / 2
				3	/
年 月 日から					

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technologies - INTA
	2)配属先名 (日本語) 国立農牧技術院カタマルカ農業試験場 (英語) INTA - Catamarca Experimental Station
	3)任地 カタマルカ州カタマルカ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 1130 Km 主要都市( コルドバ州コルドバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年設立の農牧水産食糧省傘下の独立行政法人で、天然資源と環境の保全、農牧業の研究開発・人材育成、生産者への普及業務などを実施。国内各地に15の地域センター、47農業試験場、4研究センターを有し、各種研究開発や農産物の競争力向上、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。JICAの協力は、現在2名のSVが活動中の他、第三国研修も実施している。http://www.inta.gov.ar

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) オリーブ生産に関し、カタマルカ州におけるオリーブの栽培面積は2.5万haで、約6万トン生産された。そのうち82%がオリーブ油の製造に利用されている。INTAのカタマルカ試験場には、オリーブ油パイロットプラントが設置され、製造等の品質管理に関する試験・分析を行なっている。 本地域において、生産されているオリーブ油の化学的・物理的な同定結果によれば、αトコフェロール、ポリフェノール等のナチュラルアントキシンダント(酸化防止剤)の含有率が高く、健康に見合った特性を有している。	
	2)期待される具体的業務内容 ①本地域で製造されるオリーブ油の化学的・物理学的同定 ②HPLC及び分光光度計によるアントキシンダントの確定	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、分光光度計	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 化学技師1名(30代女性):修士課程 農業技師2名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許(技術 )	・性別( )	性別理由:( )
	・学歴(大卒 )	(化学 )	学歴理由:(化学分析を実施。)
	・経験(実務経験 )	(5年以上 )	経験理由:(物理・化学的同定に関する経験)
			理由:( )
			理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地域状況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
	気候(乾燥 )	気温( 0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号( SL 303 - 11- D - 06 )		調査者名: 隈部ビクトル			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 農業土木 (コード 1201 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 農畜産業用地理情報システム			1 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) GIS for Agricultural Use			2 24 / 2	
				3 /	
開発課題 自然資源保護					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technologies - INTA				
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院ラ・リオハ農業試験場 (英語) INTA - La Rioja Experimental Station				
	3) 任地 ラ・リオハ州チャミカル市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 1060 Km 主要都市( ラ・リオハ州ラ・リオハ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年設立の農牧水産食糧省傘下の独立行政法人で、天然資源と環境の保全、農牧業の研究開発・人材育成、生産者への普及業務などを実施。国内各地に15の地域センター、47農業試験場、4研究センターを有し、各種研究開発や農産物の競争力向上、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。JICAの協力は、現在2名のSVが活動中の他、第三国研修も実施している。http://www.inta.gov.ar				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) INTAラ・リオハ試験場は、チャミカル(Chamical)市にあり、ラ・リオハカタマルカ地域を含み、地理情報システム、リモートセンシング及び衛星画像等技術を活用した「社会経済・環境情報のシステム化」と称する地域プロジェクトを実施中である。本計画は、自立発展性を旨とした戦略及び土地利用計画に貢献するために、社会経済と環境情報の整理、アップデート及び普及を目的としている。活動としては、①既存情報の収集、整理及びシステム化、②選定された分野に関する情報のアップデート化、③システム化された情報の普及、である。				
	2) 期待される具体的業務内容 生活環境が厳しい地方都市(人口1万人)に居住し、以下の活動を行う。 ①対象地域における天然資源の調査 ②試験場の地理情報システム・リモートセンシングチームとの意見・情報交換 ③植物生産計算のための衛星画像の分析及びGISのレイヤー構造作成 ④動的モデルの策定 ※ INTAカタマルカ試験場へ巡回指導の可能性あり				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン及び関連ソフトウェア (Erdas, Arc-GIS, Stella等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 天然資源技師1名(40代、修士課程卒、プロジェクトコーディネーター) 天然資源技師1名(40代、修士課程卒、GIS5年担当) 農業技師1名(30代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:(対象分野が農業である) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(GIS等における経験が必要) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(乾燥) 気温( 0~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 07 )

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 行政サービス (コード 8001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 国際協力活動支援			1	24 / 1
	職種(英) Public Administration			2	24 / 2
	指導科目(英) Support to International Cooperation			3	/

開発課題 PPJA強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立ラ・プラタ大学 (受入機関名)(英語) National University of La Plata - UNLP
	2) 配属先名 (日本語) 国立ラ・プラタ大学 (英語) National University of La Plata
	3) 任地 プエノスアイレス州ラ・プラタ市 首都( プエノスアイレス市 )から 南東 方向 60 Km 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラ・プラタ大学は1905年に創立され、17学部(に)学生9万人、141の研究・開発センターに3,500名の研究者が従事している。大学の役割は教育、研究及びサービス・普及であるが、研究・開発センター及び各学部の有する人材と能力の有効活用を推進するため国際協力部を設立し、周辺国を対象に人的交流及び人材育成のための協力の推進を計画している。獣医学部への技術協力プロジェクト及び5名のSVの派遣実績がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラ・プラタ大学国際協力部の協力可能な分野は食糧、衛生、環境、貧困、経済・社会開発、農食品開発等である。同大学の教員・研究者等のリソースを活用した専門家派遣、研究生受入、セミナー等により人的交流を強化し、周辺国の人材育成を目指している。国際協力に関して関係者の経験が浅く、組織体制強化の方向性及び運営についての助言・支援が求められている。http://www.unlp.edu.ar/同部として初めての活動として国内向けに気候変動国際学会を開催予定で、日本人講師も招聘されている。 http://www.unlp.edu.ar/cambioclimatico2011/eng/home.html。
	2) 期待される具体的業務内容 ①協力対象国(主に中南米)の重点分野に係る情報収集・分析方法への助言 ②協力対象国におけるニーズ調査の具体的な進め方についての助言 ③国際協力プロジェクトの発掘・形成に関する助言 ④国際協力プロジェクトの運営管理に関する助言 ⑤プロジェクト・マネージメント(PCM等)手法に関する研修実施支援 ⑥プロジェクトの評価(インパクト及び成果)方法についての助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ会議装置、パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ4名(35~60歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: A)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(業務遂行上必要 ) ・PCM手法 理由:(業務遂行上必要 ) 理由:( )
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 08 )

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 化学・応用化学 (コード 2501 ) 指導科目 植物製品の製造・流通	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Plant Products Distribution			2	24 / 2
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立サン・ルイス大学 (受入機関名)(英語) National University of San Luis
	2) 配属先名 (日本語) 国立サン・ルイス大学 化学・生化学・薬学部 (英語) Faculty of Chemistry, Biochemistry and Pharmacy
	3) 任地 サン・ルイス州サン・ルイス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 825 Km 主要都市( サン・ルイス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立サン・ルイス大学は1973年に設立され、自然科学・数学、人間科学、工学・経済、化学・生化学・薬学の4学部を有し、学生数約1万人である。サン・ルイス州北部メルロ市の分校では、芳香植物精油生産コースが行われる。過去に同様の指導科目で、SV2名が派遣されている。科学・技術部門の2010年度予算は約6,600万円。 <a href="http://www.unsl.edu.ar/~fqbf/">http://www.unsl.edu.ar/~fqbf/</a>

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 在来種・帰化植物は従来から食用、芳香用、薬用として用いられてきたが、その伝統が失われようとしている。オレガノ、ラベンダー、サルビア、ローズマリーをはじめとする芳香植物が商用目的で栽培される地域では、これらの再評価の動きが出てきている。また、パタゴニア地域在来のローズヒップは商品化が進んでいるが、同大学では各地に自生するローズヒップの比較研究を行っている。地域の植物(非木材)を使用した製品化の可能性、芳香植物精油抽出、ローズヒップの持続的な利用方法、地域小規模生産者との連携等について継続的な支援が必要である事から、ボランティアの要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 大学本部のあるサン・ルイス市に居住し、分校のあるサン・ルイス州北部のメルロ市へ随時出張して自生種、外来種のハーブ類、芳香植物(非木材)に関して次の業務を行う。 1. 精油及び多価不飽和脂肪酸の抽出プロセス及び操作技術、方法についての助言及び分析 2. 植物精油をはじめとする植物由来製品の食品・化粧品・薬品化についての最新知識の応用 3. 国際品質基準についての助言 4. 同大学の学生、教員、地域生産者への上記項目の指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、クリーンベンチ、遠心分離器、蒸留器などの実験機器、事務用品など

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先教員5名(化学、生物学専攻、ほとんどが博士) 同大学学生及び地域の生産者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (博士 ) (薬学 ) 学歴理由:( 殆ど博士の配属先スタッフへ指導するため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 生産者へ指導の必要あり ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地域況 気候(温帯(乾燥) ) 気温( 0~35℃位) 電気安定 不安定 なし  
 水道安定 不安定 なし  
 電話インターネット可 通話可 不良 なし





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(  JV  日青  SV  BSV )  
 短期(  JVA  JVB  SVA  SVB )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 09 )		調査者名: 木田 克人			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 農業機械 (コード 1202 ) 指導科目 農業機械試験・規格化	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Standardization of Agri-machinery			1 24 / 1	2 24 / 2

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター (英語) INTI - Rosario
	3) 任地 サンタフェ州ロサリオ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ロサリオ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国政府は、農業機械部門(約600社)を輸出ポテンシャルの高い部門として位置付け、同部門の競争力強化に向けた支援策を講じている。農業機械工場の約40%が存在するサンタフェ州にある配属先は、2008年4月から「アルゼンチン農業機械製造業者・生産性の再編成」と題し研究を続けており、2009年、農業機械製造業者のニーズを把握し、助言するグループを形成した。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業機械に対する公的機関による統一的な検査・評価体制が未整備であり、農業機械の品質・性能に対する保証措置が取られていないため、SVには、アルゼンチン農業製造業者の現在の能力を判定し、農業機械の保証に関する検査方法及び評価基準の策定、適用に向けたアクションプランの作成を期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ INTIと外部機関の能力の連結を図り、検査方法及び評価基準を策定し、農業機械保証システムを構築する ・ 現行の国内・国際基準に沿い、ユーザーのニーズを満たすような保証システムを構築する ・ 効率性、省エネ、環境保全の観点に合った、農業機械の製造を促進する ・ 研修、技術移転、調査、製造工程における開発を通じて農業機器製造業者の競争力を高める	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートブック型パソコン、カメラ	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械技師、60代、男性 電気機械技師、40代、男性 機械技師、食品専門家、30代、男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V*N: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (V*N: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 (大卒 ) (機械工学 ) 学歴理由:( 指導対象者の技術・知識レベルに対応 ) ・ 経歴 ( ) ( ) 経歴理由:( ) ・ 農業機器製造実務経験 理由:( 指導対象者の技術・知識レベルに対応 ) 理由:( )		
	活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候( 温暖 ) 気温( 0~30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号 ( SL 303 - 11 - D - 10 )		調査者名: 佐藤睦美				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 花き栽培 (コード 1002 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 花き資源の育種			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Flower Growing			2	24 / 2	
指導科目(英) Floricultural Breeding	3	/				
開発課題 自然資源保護						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院(INTA) (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technology (INTA)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院 花き研究所 (英語) INTA - Floriculture Institute					
	3) 任地 プエノスアイレス州カステラル市 首都( プエノスアイレス市 )から 北西 方向 30 Km 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、天然資源・環境を保全しながら地域産業開発に関する農牧業の研究開発と共に、生産者への普及を実施している。本研究所は77年に花き農家への技術支援を目的として設立されたJICA直営試験場を04年に国立農牧技術院に移管した施設。同研究所ではこれまで花き栽培の研究と普及に加え99年より在来観賞植物の育種を開始し、伝統的育種とバイオテクノロジーを用いた育種を行っており、幾つかの品種を国内で登記した。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カステラル(Castelar)市にある本研究所では、JICAの技術支援で在来花きの探索・収集・評価及び育種の技術支援を行い、現在は亜国政府の研究機関として本分野における研究と普及を独自で実施している。しかし花き産業の持続的な発展を図るためには高塩・干ばつなどの環境ストレスに優れた品種の育成技術に欠けており、本環境ストレス耐性を含む新たな品種を創出することを目的とした人材育成が不可欠であることから本SVの要請が提出された。なお、平成23年度から第三国研修「中南米の有用天然植物資源の開発と持続的利用」が開始予定。 <a href="http://www.inta.gov.ar">http://www.inta.gov.ar</a>					
	2) 期待される具体的業務内容 - 耐乾性・耐塩性を有する花き品種の育種に関する研究計画の立案 - 実験の設計に関連する技術指導 - セミナー、研修・ワークショップなどの開催 - 新たな研究プロジェクトの立案への助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温室 (21棟)、培養土の実験室、成長点培養用実験室、分子培養実験室、顕微鏡室等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 花き研究所のスタッフは39名のうち、17名が技術者。分野に関係するスタッフは30~40代の男女5名		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ( )			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 (博士 ) (農学 ) 学歴理由:( 配属先が研究機関で博士が多いため。 ) ・ 経験 (実務経験 ) (15年以上 ) 経験理由:( 業務上必要 ) ・ 花き育種経験 理由:( 業務上必要 ) ・ 耐乾・耐塩性育種研究 理由:( 業務上必要 )					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(温帯 ) 気温( 5 ~ 30 ) °C位		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( JV 日青 SV 日SV )  
 短期( JV\_A JV\_B SVA SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 11 )		調査者名: 佐藤睦美		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
アルゼンチン	職種 経営管理 (コード 6101 ) 指導科目 生産管理技術	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1 2 24 / 2 3 /
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) SMEs Productivity			年 月 日から
開発課題 中小企業・地域経済活性化				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)			
	2)配属先名 (日本語) 国立工業技術院 ビリャレヒーナセンター (英語) INTI - Villa Regina Centre			
	3)任地 リオ・ネグロ州ビリャレヒーナ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南西 方向 1000 Km 主要都市( ネウケン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年4月から2010年3月にかけて、本機関では開発調査「アルゼンチン国・中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」が実施されている。本案件ではアルゼンチンの中小企業の競争力を強化するために、経営・生産管理技術を国内に普及するため、サンマルティン郡に位置する本部及び地方のセンター2箇所へ調査団を派遣し技術支援を実施している。上記センターの一つである、INTI-Villa Reginaセンターの技術指導のフォローを目的し今回の要請を行った。			
	2)期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法、マネジメント、企業戦略等について、配属先スタッフへの助言。 2. 任地にある技術教育センター(専門学校に類する)に対し、学校運営やマネジメントについて助言。 3. 地域の工場・企業を訪問し、実際の指導。 4. 中小企業向け生産性向上に係わるセミナー等を実施。 (INTI-Villa Reginaセンターの活動範囲にある企業の業種: 木材加工企業、繊維工場、農業機材関係業者、梱包業者、サービス業者等)			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機及び事務用品一式			
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経営生産管理技術部スタッフ3名 (うち、男性2名、女性1名) 理学学士(食品分析)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒)(工学)学歴理由:(生産管理専門の知識が必要。) ・経験(指導経験)(5年以上)経験理由:(指導対象人材の教育レベルを鑑みて理由:( )理由:( ))		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(温帯(冬は寒冷強風))気温( 0~35℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 12 )		調査者名: 佐藤睦美				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード: 6751 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 冷凍野菜・果物マーケティング			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	24 / 2	
指導科目(英) Frozen Fruits & Vegetables Marketing	3	/				
開発課題 中小企業・地域経済活性化						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コルドバ市経済開発機構 (受入機関名)(英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC					
	2) 配属先名 (日本語) コルドバ市経済開発機構 (英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC					
	3) 任地 コルドバ州コルドバ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 710 Km 主要都市( コルドバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はコルドバ市の社会・経済発展を目的として設立された団体である。民間セクターのイニシアティブを促進し、市の開発政策に助言を行っている。配属先・コルドバ州政府・コルドバ市役所が米州開発銀行の多国間投資基金の財政援助を受け「都市地域開発」プロジェクトを企画した。配属先スタッフ1名が2009年に「IDBとの連携による中南米地域中小ビジネス支援研修」に参加。http://www.adece.org.ar					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「都市地域開発」プロジェクトの実施主体はADECであり、目標の一つがコルドバ大都市圏のグリーンベルトとして、近郊農業の発展である。具体的にはレタス、不断草、ホウレンソウなどの葉野菜、ジャガイモなどの根菜類、穀類、モモをはじめとする果物となっており、国内市場で需要が増加している。また、果物のほか、ブロッコリ、インゲン豆の冷凍品が輸出可能産品であるが、冷凍野菜の輸出に当たり、国際基準・マーケティングの知識のあるスタッフがいないため、助言を期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 冷凍野菜・果物に関して以下の点について業務を行う。 ・市場(海外)の特定 ・欧米、アジアの輸入業者の求める品質基準の特定及びポストハーベストについての助言 ・製品の生産管理についての助言 ・製品化に関する利点の具体化 ・冷凍工場運営(製品管理、選別、梱包、貯蔵等)についての助言及び設備条件の特定					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式(パソコン、プリンタ、FAX他)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル グリーンベルト開発チーム 10名(農業技師) 他外部に10名のコンサルタント		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒)(農学)学歴理由:(農産品、特にポストハーベストの知識が必要) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(流通指導での経験が必要) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(温帯)気温(0~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし、 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 13 )		調査者名: 佐藤睦美				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751 )	(長期のみ)	○新規 ●2年 ○1年 ○ヶ月 3代目	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 品質管理・競争力強化			1	24 / 1	年 月 日から
	職種(英) Quality Management			2	24 / 2	
指導科目(英) Quality Management & Competitiveness		3	/			
開発課題 中小企業・地域経済活性化						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)					
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部 (英語) INTI - Extension and Development					
	3) 任地 ブエノスアイレス州サン・マルティン市 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 30 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サン・マルティン(San Martin)市にある普及開発部は上記プロジェクト実施サイトの一つである。同部は、国立工業技術院(INTI)の本部として他の5センターと協力ネットワークを構築し中小企業の生産性向上手法の普及を行っているが、日本のカイゼンをはじめとした方式を採用しているため、日本人の助言が必要である。また、当国では中小企業診断士制度の導入の計画があり、現在理論コースでINTIが担当しているのは一部である。特に人事、コスト管理、マーケティング分野での知識が充分でない事から、この準備段階でのサポートも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・特に人事、現場コスト管理、マーケティングなどに関して、セミナー、ワークショップ、OJTを通じたセンター指導員の人材育成 ・企業訪問による企業指導及び分析 ・希望のあった中小企業を対象とした改善プランへの協力 ・TPM、TQM、トヨタ生産方式の指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名(男性5名、女性1名) (機械、生産技術専門)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(コスト管理指導が期待されるため経営学部卒 ) ・経験 (指導経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(工場での生産性向上指導経験が必要 ) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位 )		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)			
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11- D - 14 )

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 生産管理普及体制構築	●新規	●2年	1 24 / 1	年 月 日から
	職種(英) Quality Management	○交替	○1年	2 24 / 2	
指導科目(英) Product Management/Institutional Network	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院コンセプション・デル・ウルグアイセンター (英語) INTI - Concepcion del Uruguay Centre
	3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北 方向 250 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンセプション・デル・ウルグアイセンターは上記の2009年実施プロジェクトのサイトの一つである。エントレリオス州ではINTIの他には大学、商工会議所、公的機関等が産業振興を行っているが、従業員の能力向上研修や作業への指導がメインとなっており、在庫・コスト管理、生産性向上、マーケティング、人事、ロジスティックスなど企業経営に関する研修はあまり行われていない。INTIの技術支援チームは生産管理技術の指導を過去4年間行っているが、同州内の中小企業約1,500社のうち、300社程度にとどまっている。また技術支援チームの指導員は経験が浅い事から助言が必要である。生活環境周辺に日本語を理解する方はいない。
	2) 期待される具体的業務内容 地方都市コンセプション・デル・ウルグアイ(人口6万人)にて下記の業務を行う。 ・技術管理における組織間連携戦略の提言 ・マーケティング、コスト管理、人事、企業経営、生産管理について人材育成 ・最新の人材育成、経営技術手法の提言 ・上記内容について、州内の企業や組織を対象に研修・セミナー等を行う (エントレリオス州の主な産業: 食品、木材、金属加工)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術協力・開発チーム7名(男性4名、女性3名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 上記産業いずれかの専門 ) ・経験 (指導経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 配属先のほか現場での指導も必要のため ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 8 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - D - 15 )

調査者名:佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 環境行政 (コード: 8002 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 クリーナープロダクション(廃水)			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration			2	24 / 2	
指導科目(英) Cleaner Production	3	/				

開発課題 環境管理・廃棄物対策

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国立技術大学 (受入機関名)(英語) National Technological University - UTN
	2)配属先名 (日本語) 国立技術大学持続可能性技術センター (英語) UTN - Technological Centre for Sustainability
	3)任地 ブエノスアイレス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立技術大学は、労働者の能力向上の教育機関として発足し、現在機械・工学系学部を中心に国内32か所に展開している。配属先の持続可能性技術センターは、環境に配慮した企業の競争力向上などを目的とし、技術協力や人材育成を行っている。現在ブエノスアイレス市のクリーナープロダクションプログラムへの助言も行っている。スタッフ2名がJICAの本邦研修参加者。http://www.utn.edu.ar

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記プログラムの他にも、当国社会開発省や州、市役所等と提携してクリーナープロダクションや社会開発等のプロジェクト評価への協力を行っている。建設予定や現在既に機能している工業団地への助言も行うが、特に工業用廃水に関しての経験が少ない事から、ボランティアの要請がなされた。	
	2)期待される具体的業務内容 特に工業用水のリサイクル・排水量削減などを目的としたクリーナープロダクション、エネルギー効率の向上に関して下記の活動を行う。5S、TPM等、中小企業の品質管理・生産性向上の知識があると良い。 ・配属先が行っている技術研修(企業や一般人、NGOなどを対象) ・新プロジェクトの企画立案への助言(エントレリオス州などへ出張有) ・企業訪問による指導(エントレリオス州などへ出張有) ・配属先スタッフの人材育成	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 約10名(内半数は通常他州で勤務し、非常勤)20代~50代(男女半々、ほぼ全員化学、環境管理等専攻の大卒)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (工学 ) 学歴理由:( 大学スタッフへの指導があるため。 ) ・経験 (指導経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 企業や大学での指導が求められる。 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 1 日

要請番号( SL 333 - 11- D - 01 )

調査者名: 広井なおみ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 日本語教育(共和国大学)			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			3	/

開発課題 ウルグアイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 共和国大学 (受入機関名)(英語) University of the Republic
	2)配属先名 (日本語) 共和国大学人文科学学部外国語センター (英語) Foreign Language Center in The Humanities and Education Faculty
	3)任地 モンテビデオ 首都( モンテビデオ )から 北西 方向 0 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国立総合大学である。外国語学科は英語、ドイツ語、イタリア語、フランス語、ポルトガル語、ギリシャ語、スペイン語方言のバスコ語、カタラン語がある。国語(スペイン語)の講師を除き、学部直属の講師ではなく、関係公館等から講師派遣、資金援助を得ている。日本語講座は日・ウ外交樹立80周年を記念して大学と日本大使館で合意書を交わし2001年に開設された。毎年100名以上が受講している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本の文化・技術習得のため、日本語クラス開設以来、多数の学生が受講をしてきた。4代にわたるシニア海外ボランティアの活動は、日本語クラス(レベルI、II、III)を主とし、さらに、日本語授業を充実するためのカリキュラムの見直し、教科書作成、図書整備などを行った。また、日本語能力検定試験対策のための、日本研究クラブへの支援も行っている。同国の最高学府の正規科目としての日本語クラスであるが、その水準を維持するレベルの講師は育っておらず、要請が出された。
	2)期待される具体的業務内容 1)共和国大学生に対し、正規科目である、日本語コース「日本語I」「日本語II」「日本語III」について、それぞれ120分の授業を週2回行う。 2)学生の到達目標に合わせたカリキュラムを作成する。 3)学生のレベルや経験にあわせた指導を効果的に実施するために、既存の教科書・教材の改善をする。 4)大学生の日本への関心がさらに高まるよう日本文化の紹介を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、コンピュータ、DVDプレーヤー。

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先調整役:センター長、女性、40代(ポルトガル語/フランス語/スペイン語教師) 指導対象者:大学生(日本語レベルは初級~初中級) 他の日本語講師(同僚)はいない。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		

・教諭免許 ( )	・性別 ( )	性別理由:( )
・学歴 (大卒 )	( )	学歴理由:(大学生対象の授業を受け持つため )
・経験 (実務経験 )	(5年以上 )	経験理由:(授業を展開していくため )
・日本語教授法		理由:(授業を展開していくため )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( JV 日青 SV 日SV )  
 短期( JV\_A JV\_B SVA SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 1 日

調査者名: 広井なおみ

要請番号( SL 333 - 11 - D - 02 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 日本語教育(日本人会)			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			3	/
年 月 日から					

開発課題 ウルグアイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) <b>ウルグアイ国際協力機構</b> (受入機関名)(英語) <b>Uruguay International Cooperation Agency</b>
	2)配属先名 (日本語) <b>NGO在ウルグアイ日本人会</b> (英語) <b>Japanese Association in Uruguay</b>
	3)任地 <b>モンテビデオ</b> 首都( <b>モンテビデオ</b> )から <b>北</b> 方向 <b>23 Km</b> 主要都市( <b>モンテビデオ</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>バス</b> で約 <b>0.5</b> 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 在ウルグアイ日本人会には、教育部、青年部、料理部等があり、活動先である付属日本語学校は、教育部に属し、小学生を対象にした本科(2時間30分、週1回)と青少年を対象にした日本語クラス(1時間30分、週2回)、本科生徒父母向けの日本語初級クラス(2時間、週1回)がある。在アルゼンチン日本語教育連合会に加盟して教材・セミナーの情報を得ている。日本語文化発信の基地としての役割も担っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 在ウルグアイ日本人会の活動の中心は、付属日本語学校である。しかし最近、日系人でも日本語を習う人が減少しており日本語教師のレベルも低下している。日本語教師のレベルをあげ、日本語クラスの質を上げることで、再度、日系人の日本語学習意欲を高め、二世三世が日本語を忘れるのを防ぐことが急務となっており、今回の要請が出された。また、当国の日本語文化発信の基地として、現在は首都のみで行っている日本文化紹介、日本語普及を地方都市でも行う計画がある。
	2)期待される具体的業務内容 1. 在ウルグアイ日本人会付属日本語学校の教師へ日本語教授法を指導する。 2. LL教室開設への助言を行う。 3. 日本人会付属でないウルグアイ人向け日本語学校の教師に対して、日本語教授法についてセミナーを行う。 4. 依頼のあった県で、日本語出前講座を行う。 5. 日本文化紹介等のイベント(現在は首都で年1回程度だが、今後は地方でも開催)へのサポートを行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <b>CDプレーヤー、コピー機、その他の日本語教材</b>
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師 4名(日系人) 20~60代、女性。講師 1人は本邦研修経験ある。 生徒、本科(日系人、5歳~12歳) 初級~中級、2コース 講座(日系人、ウルグアイ人、青年~成人) 初級~上級、4コース

5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒) ( ) 学歴理由:(教師への指導が含まれるため) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教師への指導が含まれるため) ・日本語教授法 理由:(教師への指導が含まれるため) ・指導経験 理由:(教師への指導が含まれるため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温( 3~34℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号 ( SL 333 - 11 - D - 03 )		調査者名: 赤木幸次				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 統計 (コード 6002 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 経営統計学			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Statistics			2	/	
	指導科目(英) Statistics for Business Administration		3	/		
開発課題 地域振興・社会インフラ調備						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウルグアイ国際協力機構 (受入機関名)(英語) Uruguay International Cooperation Agency					
	2) 配属先名 (日本語) 品質管理協会 (英語) National Insitute of Quality					
	3) 任地 モンテビデオ 首都( モンテビデオ )から 東 方向 0 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に発足した品質管理委員会は、2005年12月に「品質管理協会」として法人化された。中小企業向けの品質管理改善推進、企業管理・経営へのアドバイス、消費者保護のための品質管理基準の規格化、輸出促進などが、基本的な業務内容である。また、国家品質管理賞を企画運営、実施をし、当国の品質管理レベルの強化を図っている。年間予算は、27万ドルである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、3代目の品質管理のSVが活動中である。主な活動は、日本の企業で使用されている品質管理手法を、中小企業経営者を対象にしたセミナーで紹介すること、中小企業への直接指導、配属先の同僚へのTQM (Total Quality Management) 等の技術的な支援である。3代に渡ってのSVの支援によって、セミナー開催、中小企業へ指導については、配属先のみで十分に行うことができるようになった。今後は、さらに質の高い品質管理のセミナー、中小企業への指導をしていくためには、品質管理・経営分析を具体的な数値で評価できるノウハウが必要とされるため、今回の要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 品質管理に関するセミナー(2~3回/月、1回約3時間)を行う同僚へ統計学的アドバイスをを行う。 ①分析を行うために必要なデータの収集、その分析手法(統計ソフトの紹介等)、分析結果の翻訳 ②上記資料を用いたセミナー発表用のパワーポイント等作成 2. 化学・薬品、自動車部品、電気機器製造業などの業種別に、経営分析用、品質管理用の統計手法のモデルの作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、コンピュータ、プリンタ					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事: 男性 50代 技術スタッフ: 男性 50代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (修士 ) (理系 ) 学歴理由:( 統計学専門家 ) ・経験 ( ) ( ) 経験理由:( ) ・実務または研究経験5年以上 理由:( 指導上必要なため ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 333 - 11 - D - 04 )	調査者名: 赤木幸次
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 花き栽培 (コード 1002 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 花き栽培			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Flower Growing 指導科目(英) Flower Growing			2	/	
		3	/			

開発課題 地域振興・社会インフラ調備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) リベラ県庁 (受入機関名)(英語) Rivera Prefectural Office
	2) 配属先名 (日本語) 保健・衛生・環境局 (英語) Health/Hygiene/Environment
	3) 任地 リベラ市 首都( モンテビデオ )から 北東 方向 500 Km 主要都市( リベラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リベラ県庁は、5つの部局(土木建築、財務、保健・衛生・環境、社会開発、交通)から成り立っており、住民への公共サービスの提供を行っている。現在の県知事、保健・衛生・環境局長は、JICAの帰国研修員である。これまで、草の根・人間の安全保障無償資金協力で、地域巡回用診療バス、障害者用バスの供与が行われるなど、日本と非常に親密な地方自治体である。年間予算3,700万ドル、県職員1,060人

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) リベラ県は、ごみ処理施設を建設し、ごみの分別処理を行うプロジェクトを始め、分別された生ごみから、有機肥料である堆肥作りが行われている。この堆肥を使用して、果樹・野菜のビニールハウス試験栽培が行われている。更に、県では、現在サンパウロから輸入されている花についても、県内で生産ができるように、堆肥を使用した花きの試験栽培も計画を立てている。しかしながら、花き栽培に関する技術もなく人材もないため、今回の要請がなされた。試験栽培後は、女性を対象に自立支援のために、花き栽培を推進していく計画である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 県庁所属の技術者に有機肥料を使用した花き栽培の技術指導を行う。 ①切花栽培(テッポウユリ、トルコキキョウ、ひまわりなど) ②有機肥料(堆肥)作成の助言 2. 女性を対象にした、花き栽培の講習会を開催
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、栽培用の道具、ビニールハウス

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 男性40歳代 技術者グループ: 大卒(農業、生物、獣医 化学) 30~40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 高品質な切花栽培の実地指導が必要なため ) 理由:( 実務面での指導が必要なため ) 理由:( )
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖) 気温( 3~34℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 333 - 11- D - 05 )

調査者名: 赤木幸次

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 保健師 (コード 5202 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 地域保健医療システム			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Public Health Nursing			2	24 / 2	
指導科目(英) Community Public Health Nursing	3	/				

開発課題 地域振興・社会インフラ調備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) リベラ県庁 (受入機関名)(英語) Rivera Prefectural Office
	2)配属先名 (日本語) リベラ県庁 保健・衛生・環境局 (英語) Health/Hygiene/Environment Divison
	3)任地 リベラ市 首都( モンテビデオ )から 北東 方向 500 Km 主要都市( リベラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リベラ県庁は、5つの部局(土木建築、財務、保健・衛生・環境、社会開発、交通)から成り立っており、住民への公共サービスの提供を行っている。現在の県知事、保健・衛生・環境局長は、JICAの帰国研修員である。これまで、草の根・人間の安全保障無償資金協力で、地域巡回用診療バス、障害者用バスの供与が行われるなど、日本と非常に親密な地方自治体である。年間予算3,700万ドル、県職員1,060人。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代のSVは、日本大使館から寄贈された地域巡回バスのメンバー(医師、歯科医師、看護師、心理士など)の一人として、リベラ県内の医療施設が整っていない村落へ医療サービスの提供に協力している。先方の医療技術に関しては、十分な知識、経験もあり問題なく行われているが、病気予防の指導がほとんどできていない状況であるため、同SVは、予防部門を担当している。当国には、保健師の制度もなく、また予防部門の専門知識も、人材も不足しているため、後年の要請が出された。
	2)期待される具体的業務内容 1. 医師・看護師などと巡回診療チームの一員として、地域住民へ病気(糖尿病、高血圧症、肥満、虫歯など)予防などの健康に関する指導・助言を行う。 2. 地域医療、特に予防部門での計画、モデル作成を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 巡回診療バス(エスペランサ号)、机
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健課長: 男性 医者 50代 看護師: 女性
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
要	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )</li> <li>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )</li> <li>・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動に必要であるため)</li> <li>・保健師 理由:(活動に必要であるため)</li> <li>・看護師としての実務経験 理由:(同僚が看護師であるため)</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(温暖) 気温( 3~34℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( JV 日青 SV 日SV )  
 短期( JV\_A JV\_B SV\_A SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( SL 333 - 11 - D - 06 )	調査者名: 赤木幸次
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	24 / 2	
指導科目(英) Group Facilitation	3	/				

開発課題 地域振興・社会インフラ調備

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) リベラ県庁  
(受入機関名)(英語) Rivera Prefectural Office

2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生・環境局  
(英語) Health/Hygiene/Environment Divison

3) 任地 リベラ市  
首都( モンテビデオ )から 北東 方向 500 Km  
主要都市( リベラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
リベラ県庁は、5つの部局(土木建築、財務、保健・衛生・環境、社会開発、交通)から成り立っており、住民への公共サービスの提供を行っている。現在の県知事、保健・衛生・環境局長は、JICAの帰国研修員である。これまで、草の根・人間の安全保障無償資金協力で、地域巡回用診療バス、障害者用バスの供与が行われるなど、日本と非常に親密な地方自治体である。年間予算3,700万ドル、県職員1,060人。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
リベラ県庁は、地域活性化の1課題である、弱者支援を目的とした次の2分野に、SVの要請を出している1. 保健師-医療施設が整っていない村落の住民への医療サービスの提供。  
2. 花き栽培-収入がほとんどない女性へ自立支援のための花き栽培指導。これら2名のSVの活動効果をさらに高めるために、業務調整役として渉外交渉の要請が出された。

要請概要

2) 期待される具体的業務内容  
1. SVと関係部署との業務調整(県内、隣接県への出張あり)  
2. 会議、セミナー等の際の、通訳、資料の翻訳

要請概要

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務所机

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 男性40代 技術者グループ: 大卒(農業、生物、獣医 化学) 30~40代 保健課長: 男性 医師 50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: A)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(活動に必要であるため) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(温暖) 気温( 3~34℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 1 日

要請番号( SL 333 - 11 - D - 07 )

調査者名: 広井なおみ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 代替エネルギー (コード 6301 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 再生エネルギー			2	/
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Renewable Energy			3	/
					年 月 日

開発課題 環境管理

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コロニア県庁 (受入機関名)(英語) Colonia prefectual office
	2) 配属先名 (日本語) 国際協力ユニット (英語) Unit International Relations and Cooperation
	3) 任地 コロニア・デル・サクラメント 首都( モンテビデオ )から 西 方向 177 Km 主要都市( コロニア・デル・サクラメント )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コロニア県は面積6,102平方km、人口119,266人。県庁所在地がコロニア・デル・サクラメントでユネスコの世界遺産と登録されている。観光、農業、牧畜(肉や乳製品)、港湾業が主産業である。都市と村落の格差を縮小するためのいろいろな地域開発が行われている。環境保全が同県の重点分野であり、再生可能なエネルギーの開発を行っているが、必要な技術はまだ不足している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コロニア県に多い小規模牧畜業者が使用しているプロパンガスに変わるエネルギー源として、牛糞や汚泥から発生するバイオガス利用が計画されている。しかし、基礎的な技術も充分ではなく、醗酵温度調整などの技術が不足しているため、利用は限定的である。同県にある18個所の農村センターにおける地元の住民に対する代替エネルギーとしてのバイオガス利用の普及とその技術指導が期待されている。更に、自然エネルギー発電(風力等)についてのアドバイス、低コストで村落でも維持管理できる風力発電システム開発への助言も希望している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 牛糞や汚泥から発生するバイオメタンガス・エネルギー源発生装置技術指導。 ①小規模牧畜業者を対象にセミナー。 ②バイオガス処置装置建設に関するアドバイス。 2. 自然エネルギー発電(風力)に関するアドバイス。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、机、固定電話、プリンタ、スキャナ、消耗品等。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先調整役: 国際協力ユニット・農村家族及び生産者アドバイザー、女性、40代、農学者。 指導対象者: 小規模牧畜・農業生産者。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (畜産学 ) 学歴理由:(活動に必要であるため ) ・経験 (指導経験 ) (4年以上 ) 経験理由:(住民に直接指導するため。 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地 況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

調査者名: 赤木幸次

要請番号( SL 333 - 11- D - 08 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 廃棄物処理 (コード 4701 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 廃棄物処理			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment			2	/	
指導科目(英) Waste Treatment	3	/				

開発課題 環境管理

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) タクアレンボ県庁 (受入機関名)(英語) Tacuarembo Prefectural Office
	2)配属先名 (日本語) 公共サービス局 (英語) Multiple Service Division
	3)任地 タクアレンボ市 首都( モンテビデオ )から 北東 方向 430 Km 主要都市( タクアレンボ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タクアレンボ県は、住民への様々なサービスを提供する公共サービス局、地域開発、環境問題を取り扱う開発・環境局から成り立っている。ウルグアイ国内最大面積を有する県であるが、人口は多くなく人口密度は低い。年間予算は、3,500万ドル、県職員は1,400人。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県庁所在地であるタクアレンボ市の人口が増加し、産業廃棄物、農牧業、家庭から出るごみの量が予想を超えて増加し続けている。ごみ処理施設はなく、ごみ集積場に集められているだけである。集積場周辺の住民から、臭い、ハエ、空気の汚れなど苦情が出始めている。ごみ処理施設建設、スカベンジャーの健康改善など、部分的な対策案は検討するものの、地方自治体としての廃棄物処理の基本計画がないため、前に進まない状況である。また、ごみ処理施設を隣の県(リベラ県)に建設する案もあり、同案も含めた廃棄物処理のマスタープラン作成に支援の要望が出された。
	2)期待される具体的業務内容 1. タクアレンボ県の廃棄物処理のマスタープラン作成への支援 1. 1ごみ処理(産業用廃棄物、農牧業廃棄物、家庭用ごみ)の状況分析 1. 2ごみ処理分別作業に携わっている人たちの経済、健康状況分析 1. 3リベラ県の廃棄物処理の状況把握 2. 地域住民へごみ処理に関する指導への助言
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、コンピュータ、インターネット、電話、FAX等

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公共サービス局長: 男性40代 開発・環境局: 技術者 女性 40代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (L <sup>*</sup> N: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (L <sup>*</sup> N: B)
---	--	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動に必要であるため ) ・地方自治体での廃棄物処理経験者 理由:(配属先は県であるため ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号( SL 333 - 11- D - 09 )

調査者名: 広井なおみ

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 農業生産技術 (コード 1903 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 ステビア栽培・生産			2	/
	職種(英) Agricultural technology			3	/
	指導科目(英) Cultivation and Production of Stevia				年 月 日

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コロニア県庁 (受入機関名)(英語) Colonia prefectual office
	2) 配属先名 (日本語) 国際協力ユニット (英語) Unit International Relations and Cooperation
	3) 任地 コロニア県 首都( モンテビデオ )から 西 方向 177 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コロニア県は面積6,102平方Km、人口119,266人。県庁所在地がコロニア・デル・サクラメントでユネスコの世界遺産に登録されている。観光、農業、牧畜(肉や乳製品)、港湾業が主産業である。都市と村落の格差を縮小するためのいろいろな地域開発が行われている。そのひとつとして、農村地帯の低所得地帯の婦人を対象とする有機栽培等の技術普及が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コロニア県には18ヶ所の農村センターがある。各センターで低所得層の婦人たちに有機栽培(野菜、果物、ハーブ等)、そのビン詰、家庭料理等を教えている。ステビアは甘味があるので、砂糖の代用やハーブとして使用されており、小規模で生産されている。初歩的な栽培技術はあるが、さらに生産量を高めるための栽培、収穫、加工、マーケティングなどの技術が不足している。日本がステビアの栽培方法を世界に紹介していることを知り、今回の要請がだされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>ステビア (Stevia rebaudiana) 栽培方法技術移転。</li> <li>ステビア収穫、加工等の指導。</li> <li>ステビアの甘味料以外の利活用方法。</li> <li>ステビア栽培普及。</li> <li>他に有機野菜、果樹などの栽培をもっとも良くする方法を学びたい。</li> </ul>	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、机、固定電話、プリンタ、スキャナ、消耗品等。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先調整役: 国際協力ユニット・農村家族及び生産者アドバイザー、女性、40代、農学者。 指導対象者: 農村地帯の低所得地帯の婦人。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )

・学歴 (大卒 ) (農学 ) 学歴理由:( 活動に必要なため )

・経歴 (指導経験 ) (4年以上 ) 経歴理由:( 一般住民に指導できること。 )

理由:( )

理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位 ) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 01 )		調査者名: 櫻井 国弘				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 土壤肥料 (コード 1102 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 土壤改善			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Soils and Fertilisers 指導科目(英) Soil Improvement			2	24 / 2	
開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (受入機関名)(英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo					
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo					
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都( キト市 )から 南 方向 190 Km 主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。JICA専門家3名、SV5名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県内山岳部住民の多くは、農業によって生計をたてているが、化学肥料の大量使用や無秩序な伐採による土壌流出等により、農作物の生産高が減少し、農村部の貧困は更に悪化傾向にある。県庁では、農作物生産性向上を施策目標のひとつに掲げているが、同課題内の土壌に関する技術力向上や人材育成が十分でなく、これらに協力するボランティアが要請された。また、土壌分析に必要な資機材利用の利便性と大学の地域への貢献度を高めるため、近隣のチンボラソ工科大学自然資源学部との協働活動も期待されている。前任者は同大学での土壌分析技術向上に寄与すると共に農村部巡回指導を通じ、各地の土壌の調査・分析・改善指導を行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先環境部、食料主権部及びチンボラソ工科大学との調整を図りながら以下の活動を行う。 ①県内指定地での土壌分析を行い、土壌の回復・保全・肥沃化に関する助言を行う。 ②有機肥料生成に関する助言を行う。 ③各農村地区の現状に沿った土壌改善に関する助言を行う。 ④土壌改善を通じ、アンデス農産物(ジャガイモ、キヌア、そら豆など)の生産性向上に協力する。 ⑤大学において、土壌分析技術の向上に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 可視部紫外部分光光度計、マッフル炉、電子天秤、(チンボラソ工科大学自然資源部内)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・環境部長: 男性、40代 ・食料主権部長: 男性、50代 ・大学土壌学教官: 男性、50代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:(土壌肥料に関する知識が必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(調査、分析、改善案策定が必要のため) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			P			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域	気候(山岳高地乾燥) 気温( 10~25℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)					

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 02 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エクアドル	職種 植林 (コード 1702 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 植林計画			1	24 / 1
	職種(英) Afforestation 指導科目(英) Afforestation Planning			2	24 / 2
			3	/	年 月 から

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (受入機関名)(英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都( キト市 )から 南 方向 190 Km 主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。JICA専門家3名、SV5名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県内の森林資源乱用は、森林崩壊、土壌流亡、水資源の減少、生態系の変化などを引き起こし、農業・林業従事者への悪影響や崖崩れ、冠水などの災害を引き起こしている。県庁は環境保全を優先課題のひとつとし、土、空気、水の保護のため、植林、荒地の回復と維持・管理、農地回復、代替エネルギー(風力、太陽光発電)導入などのプロジェクトを進めている。今後は荒地の回復と維持・管理に更に力を注いでいく予定であるが、専門性を持った人材が不足しているため、これらの人材育成を目的にボランティアが要請された。前任者は、農村部における植林プロジェクトに関与し、育苗、挿し木、植林計画などの指導を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先環境部において、以下の活動を行う。 ①山間部荒地に関する課題を整理し、改善計画作成に協力する。 ②県内の森林資源と水資源の取り扱いに関する基準(法令)作成に関する助言を行う。 ③保護植林計画に関する助言を行う。 ④水資源に関する調査を行い、改善案作成を支援する。 ⑤河川流域における土壌流出防止に関する改善案作成を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC、移動用車両

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・環境部長: 男性、40代 ・環境部職員: 男性、30代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (林学 ) 学歴理由:( 林学一般に関する知識が必要 ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 調査、分析、改善案策定が必要なため ) ・ 森林計画に関する実務 理由:( 実地活動と法令作成にも協力するため ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 03 )	調査者名: 中野 直美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 3101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 CNC工作機械			2	24 / 2
	職種(英) Machine Tools			3	/
	指導科目(英) Numerical Control Machine Tools				年 月 日から

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働関係省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構 沿岸部地域工業訓練センター (英語) SECAP - CERFIL (Coast Region Industrial Center)
	3) 任地 グアヤス県ドゥラン郡 首都( キト市 )から 南西 方向 425 Km 主要都市( グアヤキル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(SECAP)は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向け能力向上と技術者養成の訓練を中心に実施している。国内に6か所の地域センター、11か所の地方センターおよび15支所を有し、各センターにて、2011年6月現在ボランティア4名(内1名は同配属先)が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練強化」が2011年10月まで実施中。SECAP年間予算は約9百万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では技術協力プロジェクトはじめボランティア派遣等のJICA協力が行なわれてきた。これら協力のひとつとして工作機械等の機材が供与されており、各種訓練コースで活用されている。これらの供与された機材のうち、CNC工作機械をより活用したいとしている。CNC工作機械が一時期故障していたこともあり、同機械に関する訓練コースは現在実施されていない。そこで、機械金属科指導員への指導が求められ、ボランティアが要請された。指導員の同機械に関する知識、操作能力、保守点検能力が高まり、訓練コースを開始することを目標としている。	
	2) 期待される具体的業務内容 CNC工作機械(CNCターニングセンタ、CNC旋盤、油圧式小型成形機)について、機械金属科指導員に対し、以下の指導を行なう。 ①CAD(コンピュータ支援設計)及びCAM(コンピュータ支援製造)プログラムの設計手法 ②操作技術 ③保守・点検技術	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CNCターニングセンタ: VMC-3516、CNC旋盤: SBSC-24-V-10(何れもREPUBLIC LAGUN CNC社2005年製)、油圧式小型精密成形機(NISSEI製:PN60)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長: 男性、50代 ・機械金属科指導員: 男性、7名(常勤5名、契約2名)、30~60代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(同僚指導員の経験年数を考慮したため)理由:( )理由:( )
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11- D - 04 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 土木 (コード 4001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 土木設計			2	24 / 2
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Civil Engineering & Designing			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) トウングラウア県村落共同体連合会 (受入機関名)(英語) Rural Parochial Association of Tungurahua
	2)配属先名 (日本語) トウングラウア県村落共同体連合会 (英語) Rural Parochial Association of Tungurahua
	3)任地 トウングウワ県アンバト市 首都( )から 南 方向 138 Km 主要都市( アンバト市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国で施行された地方分権化に基づき、県庁や市役所が担ってきた行政機能が集落や集落共同体などの小規模自治体に移行されつつある。配属先は、県内44の村落共同体が連合した公的機関であり、これらの小規模自治体に対する組織化向上や技術支援を行っている。年間予算11万7千米ドル。ドイツ技術協力公社(GTZ)が組織化能力向上プロジェクトを実施中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、集落及び集落共同体など小規模自治体への技術的支援の一環として、建築、土木、通信、法務、財政、農業などの各分野の専門スタッフを配置し、各自治体からの相談対応やアドバイス、実務支援を行っている。現在、道路、上・下水道、灌漑用水路など土木設計に関する需要が集落部の住民から最も多く寄せられており、2名の専門技術スタッフが本業務に当たっているが、今後も同需要が拡大傾向にあること、また専門技術スタッフの技術レベルの向上が求められていることから、ボランティアが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 配属先技術部の土木部門スタッフとして、主に上下水道工事を中心とした以下の活動にあたる。 ①各プロジェクト(工事計画)の調査・分析・設計に関する支援を行う。 ②現況調査(地形測量、縦横断測量など)、構造計算、事業全体の予算計画などに関し、土木部門スタッフの技術力向上に協力する。 ③建設施工に関する分析・調査を行う。 ④その他、配属先が必要とする土木設計に関する技術的助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Auto CAD, Sap2000, Etabs, Auto CAD Architecture搭載)、Total Station m3、設計図印刷機

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・技術部長：男性、50代 ・同僚土木技師：男性2名、20代 ・事務所員：男女12名、20~50代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (土木工学 ) 学歴理由:( 土木技師への指導があるため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 現場及び理論での指導があるため ) ・ Auto CAD等使用した実務経験 理由:( 当該機材を使用しての同僚への指導がある ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地況 気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 05 )	調査者名: 中野 直美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 建築設備 (コード 4503 ) 指導科目 上下水配管・給排水設備	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Architecture Utilities 指導科目(英) Piping for Water Supply and Drainage			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	/				

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働関係省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構 アマゾンセンター (英語) SECAP - Amazon Multiple Center
	3) 任地 ナボ県アルチドナ郡 首都( キト市 )から 南西 方向 214 Km 主要都市( テナ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先 (SECAP) は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向け能力向上と技術者養成の訓練を中心に実施している。国内に6か所の地域センター、11か所の地方センターおよび15支所を有し、各センターにて、2011年6月現在ボランティア4名(内1名は同配属先)が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練強化」が2011年10月まで実施中。SECAP年間予算は約9百万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前述「社会的弱者のための職業訓練強化」では、難民、少数民族、失業者等の社会的弱者に対する基礎技能訓練に関し、コースのカリキュラムはじめ実習場の改善と実習コースの実施、同コースの指導員訓練体制の構築等に協力を行ってきた。配属先も協力対象センターのひとつであり、機材を活用した指導は配属先指導員によって行われるが、同指導をボランティアが補完することによる指導内容の一層の充実、プロジェクト供与機材を活用することによるボランティア活動の促進等といった効果が見込まれることから、ボランティア要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ①配属先の建築科において、指導員やコース受講者に対し、屋内の上下水配管及び給排水設備にかかわる理論及び実習の指導に協力する。 ②保有機材・機器の有効活用に協力する。(保守・点検方法の指導、助言等) ③可能であれば、品質管理ツール(5S、カイゼン等)を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 酸素アセチレン溶接機、チューブハンダ、エキパンダ、手動式・電気式配水管清掃機、パイプ用万力、ハンマドリル、手動・電動水圧テストポンプ 他工具

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長: 男性、50代 ・建築科指導員: 男性、40代、SECAP勤続13年 基礎技能訓練コースの受講者は、ほとんどが初心者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ( ) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (同僚指導員の経験年数を考慮したため) 理由: (実技・実践指導が多いため) 理由: ( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(熱帯雨林) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 06 )

調査者名: 中野 直美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 金属加工 (コード 2103 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 建築金物加工			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Metalworking			2	24 / 2	
指導科目(英) Metal Fixture	3	/				

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働関係省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構 サントドミンゴセンター (英語) SECAP - Santo Domingo Multiple Center
	3) 任地 サント・ドミンゴ県サント・ドミンゴ市 首都( キト市 )から 北 方向 135 Km 主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(SECAP)は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向け能力向上と技術者養成の訓練を中心に実施している。国内に6か所の地域センター、11か所の地方センターおよび15支所を有し、各センターにて、2011年6月現在ボランティア4名(内1名は同配属先)が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練強化」が2011年10月まで実施中。SECAP年間予算は約9百万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前述「社会的弱者のための職業訓練強化」では、難民、少数民族、失業者等の社会的弱者に対する基礎技能訓練に関し、コースのカリキュラムはじめ実習場の改善と実習コースの実施、同コースの指導員訓練体制の構築等に協力を行ってきた。配属先も協力対象センターのひとつであり、機材を活用した指導は配属先指導員によって行われるが、同指導をボランティアが補完することによる指導内容の一層の充実、プロジェクト供与機材を活用することによるボランティア活動の促進等といった効果が見込まれることから、ボランティア要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①配属先の機械金属科において、指導員やコース受講者に対し、金属加工を要する窓枠、バルコニー、ひさし、手すり、等の建築金物加工の理論及び実習の指導に協力する。 ②保有機材・機器の有効活用に協力する。(保守・点検方法の指導、助言等) ③可能であれば、品質管理ツール(5S、カイゼン等)を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DC7-ク溶接機、工業用グラインダー、パイプ 捻じ切り器、高速度砥石切断機、油圧式パイプベンダー、アブラマ切断機、ほか工具	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長: 女性、40代 ・機械金属科指導員: 男性、40代、SECAP勤続13年 基礎技能訓練コースの受講者は、ほとんどが初心者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
・経歴 (実務経験) (5年以上) 経歴理由:( 同僚指導員の経験年数を考慮したため )
理由:( )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 地	気候(温帯夏雨) 気温( 15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 07 )

調査者名: 金山 珠実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 看護師 (コード 5201 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 精神科看護			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing			2	24 / 2	
指導科目(英) Psychiatric Nursing	3	/				

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO グアヤキル福祉協会 (受入機関名)(英語) NGO Guayaquil Welfare Association
	2) 配属先名 (日本語) ロレンソ・ポンセ精神病院 神経科学センター (英語) Renzo Ponce Psychiatric Hospital / Cranial Nerve Institute
	3) 任地 グアヤス県グアヤキル市 首都( キト市 )から 南西 方向 415 Km 主要都市( グアヤキル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1881年グアヤキル福祉協会によって設立され、医師、看護師をはじめ職員総数約800名の国内最大規模の精神科専門病院である。全国からの入院患者約1,000名を受け入れているほか、外来診察、デイケアも実施している。年間予算約650万米ドルの85%は同協会の出資であり、残り15%は独立採算による。グアヤキル市内には同協会が設立した3つの系列病院があり、現在系列病院にて看護師SVが活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は精神科医療分野において長年の経験をもつが、近年、精神障がい者である入院患者の高齢化や、長期入院による身体的な生活能力の低下、家族機能の低下などから社会復帰が困難となっていることが問題となっている。障がい者自立支援を強化し、患者が社会生活に順応するための生活訓練を強化することが課題であり、2010年から医師、看護師、臨床心理士、作業療法士によるチーム医療の強化が模索されている。しかし、多くの看護師が障がい者の自立支援を念頭においた看護の知識をもっておらず、効果的なチーム医療が困難となっていることから、障がい者の自立支援を念頭に置いた看護体制整備に協力するボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 精神障がい者ケアのためのチーム医療強化を目標に、入院患者の自立をめざした生活訓練に重点を置いた看護体制の確立に資する以下の活動を行なう。 ①看護師に対し、入院中の精神障がい者への看護の質向上のための支援を行う。 ②作業療法士と連携し、入院病棟における生活訓練を視野に入れた看護体制を確立のための協力を行う。 ③入院患者の早期社会復帰のため、家族との連携強化、家族への指導について助言を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 入院病棟、作業療法室をはじめとする院内施設全般
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・精神科看護師: 女性、大卒 ・看護師80名、準看護師320名、看護助手90名 ・臨床心理士6名 ・作業療法士2名

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(看護師に指導を行なうため) ・看護師 理由:(精神科専門病院での活動となるため) ・精神科勤務経験5年以上 理由:(精神科専門病院での活動となるため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯雨林) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 08 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 栄養士	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 栄養			2	24 / 2
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (受入機関名)(英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都( キト市 )から 南 方向 190 Km 主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。JICA専門家3名、SV5名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は保健省県事務所や地元病院などの県内保健医療関連機関と連携したチンボラソ県保健審議会を組織し、保健医療分野のサービス向上を目指している。同審議会内には栄養改善部門が設置され、市役所等地方自治体とも連携しながら、栄養不良の予防や減少に取り組んでいる。2011年3月には、世界銀行の支援を受け、主に山岳農村部の児童を対象とした栄養改善プログラムが開始され、実態調査、改善案の策定と実施及び同分野における人材育成に当たっている。前任者は、県庁の依頼を受け県内チュンチ市において栄養改善に関する活動を行っている。(本要請は前任者と同じ活動内容ではない)
	2) 期待される具体的業務内容 配属先社会開発部への配属となり「児童を対象とした栄養改善プログラム」において、以下の活動を行なう。 ①栄養状態調査に関する実施手法や調査結果の整理・管理に関する助言を行う。 ②調査結果に基づく、栄養改善案を提案する。 ③栄養改善における指導者レベル、住民レベルでの人材育成に協力する。 ④その他、栄養改善に関する提案を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC、移動用車両

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・社会開発部長: 男性、50代 ・社会開発部職員(栄養士): 女性、40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経歴(実務経歴)(5年以上)経歴理由:(調査、分析、改善案策定が必要なため) 理由:(C/P資格勘案し、不可欠) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			P	

概 地 況 況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(山岳高地乾燥) 気温( 10~25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11 - D - 09 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 防災・災害救援 (コード 5701 )	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 危機管理			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Disaster Prevention and Disaster Relief			2	24 / 2	
指導科目(英) Risk Control	3	/				

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (受入機関名)(英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都( キト市 )から 南 方向 190 Km 主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。JICA専門家3名、SV5名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府の地方分権化政策により、今まで国が行っていた自然災害などに対する防災・危機管理体制の構築に関する業務は地方自治体に委ねられるようになった。配属先では、災害から人命と自然を守ることを目的に、災害発生時の被害を最小限に留め、社会、経済、環境面でのすみやかな復興を目指した組織・体制・制度作りを進めている。しかしながら、同分野での専門知識を有する人材が不足していることから、これらの人材育成を目的としてボランティアが要請された。前任者は配属先が指定した火山、土砂崩れ、地すべり、洪水被害に直面する地区を巡回し、調査、住民の組織化、防災に関する啓発活動、災害防止・復興対策案の作成への助言を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先企画部危機管理チームにおいて、以下の活動を行なう。 ①関連部署職員に対して、危機管理に関する指導・養成を行う。 ②県内にある10市の災害要素を調査し、分析を行う。 ③県内にある10郡における災害マップの作成を支援する。 ④災害発生時における配属先(県庁)と市役所との業務の分担や連携について調整を行う。 ⑤災害発生時の被害緩和・軽減を目的に、市役所、地方自治体関係者及び地域住民に対して、防災対策に関する啓発活動を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC、移動用車両
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・計画部長: 男性、50代 ・計画部職員: 男性、40代

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:( 調査、分析、改善案策定が必要なため ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(山岳高地乾燥) 気温( 10~25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 15 日

要請番号( SL 318 - 11- D - 10 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エクアドル	職種 渉外促進 (コード 9001 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 渉外促進			1	24 / 1
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitation			2	24 / 2
			3	/	年 月 日 から

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (受入機関名)(英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県地方分権自治政府(県庁) (英語) Decentralized Autonomous Government of The Province of Chimborazo
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都( )から 南 方向 190 Km 主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。JICA専門家3名、SV5名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA技術協力プロジェクト「チンボラソ県貧困削減のための持続的総合農村開発実施体制強化」と共に、配属先へのボランティア派遣は重要な協力活動のひとつとして現地でも認識されている。2008年9月にSV6名が派遣され、2010年10月からは植林、栄養改善、危機管理、土壌改善のSVが派遣されている。今回3代目となるグループ派遣においても、各ボランティアの技術・知識・経験を有効かつ効果的に活用するためには、関係者間での円滑なコミュニケーション促進が必要不可欠であるとの認識から、連絡調整、通訳・翻訳を行なえる人材の要請となった。前任者は他SVへの活動調整支援のほか、イベント開催調整なども行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先企画部に配属され、以下の活動を行う。 ①配属先派遣ボランティア、活動先、関係機関との連絡や活動調整を支援する。 ②配属先派遣ボランティアと配属先関係者間でのコミュニケーション強化に協力する。 ③必要に応じて、各ボランティアの活動現場に同行し通訳補助を行う。 ④関係各機関との会議などに際し、事前資料の取り纏めや議事録を作成する。 ⑤その他、JICAエクアドル支所が依頼する業務を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC(ネット環境あり)
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・計画部長: 男性、50代 ・同僚スタッフ: 女性、30代、 その他県庁職員、JICAボランティア及び専門家
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: A)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
・経験 (社会経験) (10年以上) 経験理由:( 連絡調整業務があるため )
・通訳・翻訳経験 理由:( 活動上必要となるため )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地域況 気候(山岳高地乾燥) 気温( 10~25℃位) 電気安定 不安定 なし  
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号( SL 227 - 11 - D - 01 )		調査者名: 藤田 久美子			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 工作機械 (コード 3101 ) 指導科目 工作機械	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
バドル	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Machine Tools			1 24 / 1	日系/短期等 年 月 から
				2 24 / 2	
		3 /			
開発課題 エルサルバドル その他開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術高校 (英語) National Institute of Industrial Engineering				
	3) 任地 サンサルバドル 首都( サンサルバドル )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年創立、国内唯一の工業専科公立高校。電気、電子、自動車、機械の4学科からなり、生徒は昼の部約1500名、夜の部約160名、教員は78名。JICAはこれまで電気、冷凍機器、コンピュータ技術、自動車整備などの協力隊員や専門家の派遣を行なったほか、日本政府による機材供与も実施されてきた。現在は協力隊員1名(電子・電気機器)が活動中である。年間予算1,195,000米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は地域の製造業へ多くの卒業生を送り出してきたが、産業技術の進歩は著しく、CNC工作機械など新しい知識が不足しており、より高い技術者を育成していくためには授業内容の改善、教員の能力強化が必要とされることからボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①機械学科の教師に対し授業内容を改善するための助言を行なう ②CNC工作機械(旋盤、フライス盤など)に係る実習作業を支援する ③CNC工作機械の実習に係るマニュアルを作成する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤(CNC型・汎用型両方 CNC型 LCS-15(オークマ))、フライス盤(汎用型)、測定工具(マイクロメーター、ノギス)、空調・水圧機器、溶接機械等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(男性、60代)他機械科教員9名、学生210名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V^N: C)				
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:(同僚の大多数が大卒のため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(幅広い内容に対する助言をするために必要 ) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 25~30℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号( SL 227 - 11 - D - 02 )

調査者名: 藤田 久美子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 養護 (コード 5405 ) 指導科目 障がい児教育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education for Disabled Children			2	24 / 2
				3	/
年 月 日 から					

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 障害者総合支援審議会 (受入機関名)(英語) National Council of Integral Attention of the Person with Disability
	2) 配属先名 (日本語) NGO脳性麻痺児支援協会 (英語) NGO Cerebral Palsy Children's
	3) 任地 サンサルバドル 首都( サンサルバドル )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年設立。障がい者約180名(4~30歳)対象の入所・通園施設。スタッフ約90名。介護者として有給で働く障がい者の保護者もあり、介助法等を学び家庭等で活用できるよう指導している者もいる。軽・中度障がい者には製パン・縫製・紙すきを指導、製品として市場で販売し、収益を事業費の一部としている。これまで日本政府を含む外国援助を受けており設備は充実している。2011年度予算は618,864米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設には脳性麻痺児を中心に障がいを持った児童が通学しており、教育プログラム(6~22歳、約50名)・インクルーシブ教育推進プログラム(6~22歳、約220名)・職業訓練プログラム(22~60歳、約40名)等を実施している。教育プログラムでは、一人一人の障がいにあった個別指導が不十分であることから、プログラムの改善を図り、児童の障がいにあった指導方法に関する助言が求められている。またインクルーシブ教育推進プログラムでは、教育省の委託により2つの地区の学校26校・約150名の教員に対し障がい児への指導に係る支援を行っており、ボランティアは同僚とともに指導内容に関し助言することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①児童の障がいにあった指導法について同僚および外部教員に対し支援・助言する。 ②配属先スタッフ、地区の学校教員、保護者などを対象とした研修会を実施する。 ③必要に応じて授業カリキュラムの見直し及び改善を行なう。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(女性、30代、養護教諭)他養護教諭4名、理学療法士3名、作業療法士1名、介護者12名、障がい児の保護者約100名、地区の学校教員約150名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務上必要)理由:(業務上必要)理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯) 気温( 25~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号( SL 227 - 11 - D - 03 ) 調査者名: 藤田 久美子

Table with columns: 国名, 職種/指導科目, 区分(長期のみ), 派遣希望期間, 派遣希望時期 (JOCV/SV, 日系/短期等). Includes details for El Salvador and Japanese Language Education.

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

1) 受入省庁名(日本語) エルサルバドル国立大学 (受入機関名)(英語) National University of El Salvador  
2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル国立大学人文科学部言語学科 (英語) Dept. of Language, Faculty of Humanities, National Uni. of El Salvador  
3) 任地 サンサルバドル 首都( サンサルバドル )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内唯一の国立総合大学(学生数約3万人)。同言語学科は、在籍学生1500名、教員42名で同国の数少ない日本語教育機関の中で最大規模。同学科には複数の語学コースがあるが、単位制のクラスは英語、フランス語、日本語のみ。現在、第14代目の日本語教師1名(青年海外協力隊員22年度2次隊)が活動中だが、シニア海外ボランティアの日本語教師派遣の実績はない。過去には陶磁器、視聴覚教育の隊員が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は、学科学生対象単位クラスと、一般社会人向け公開講座(合わせて5クラス、計150名程度の受講生)を有し、また大学主催のスピーチコンテストや日本文化紹介行事を毎年開催するなど、同国における日本語教育の中心機関といえる。このような機関へ約15年の同大学への日本語教師派遣の結果、日本や日本文化に対する関心が高まっていると同時に、現地人講師となりうる人材が現在育ちつつある。したがって、配属先は従来どおりの学生等への授業実施に加え、現地人講師の養成/指導も非常に重視している為、より豊富な経験が期待できるシニア海外ボランティアが今回要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
①現在いくつかのクラスを担当しているエルサルバドル人講師の指導と育成を支援する。  
②単位制クラス及び公開講座の年間指導計画作成及びその実施(試験作成・実施、評価、教材研究など)に協力する。  
③公開講座の年間スケジュールの策定及び新規クラス開講に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ラップトップ)6台、プロジェクター、ビデオカメラ、CDラジカセ、各種日本語教育(学習)教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
学科長(男性、40代、専攻は英語)  
アジア言語コーディネーター(男性、30代、フランス語講師)  
エルサルバドル人講師(男性、30代)  
5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ス페인語 ( )  
6) 選考指定言語  英語 (レベル: C)  スペイン語 (レベル: C)

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:(指導対象者が大学生であるため )  
・経験 (指導経験 ) (5年以上 ) 経験理由:(指導上必須 )  
・日本語教授法 理由:(指導上必須 )

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 25~35℃位 ) 電気(安定 不安定 なし)  
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( SL 215 - 11 - D - 01 )		調査者名: 根本 尚				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	/	
指導科目(英) Japanese Language Education	3	/				
開発課題 市民生活の質向上						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立コスタリカ大学 オクシデンテ校 (受入機関名)(英語) Costa Rica University, Occidente(San Ramon) Campus					
	2) 配属先名 (日本語) 哲学・芸術文学部 (英語) Department of Philosophy, Art and Literature					
	3) 任地 アラフエラ県サンラモン市 首都( サンホセ県サンホセ )から 北西 方向 60 Km 主要都市( サンホセ県サンホセ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国で最大規模の国立総合大学。サンホセ校を本校とし、国内に5つの分校(オクシデンテ校、リモン校、トゥリアルバ校、リベリア校、プンタレナス校)を展開し、多くの国民に対し幅広い学習環境を提供している。オクシデンテ校は1968年に設立。2011年度は2046名の学生が学び、分校の中で最も規模が大きい分校である。2011年度の大学年間予算は30万US\$。外国からの援助は現在無い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の日本語クラス開講目的は(1)「日本語」の言語学習、(2)言語を通じた「異文化理解」の促進。前任者までの活動により、配属先は(2)及び世界観の醸成効果を強く実感。一方(1)については、公開講座担当可能レベルの人材は育てているものの、学校の授業の教鞭をとれるレベルには育てていない。したがって配属先は、語学学習機会の継続や集中講座等を通じた語学指導強化、さらに日本文化/伝統へ興味を拓いた学生への日本理解の機会提供、指導教材/人材の改善・養成を目指し本後任要請に至った。現在日本語は選択外国語で、今年度前期生徒数は、日本語1が20名、2が4名、3が3名。本年1月に初の夏期集中講座が開催された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①大学生向け単位認定日本語クラスでの授業実施 日本語1: 週2回/1回3時間(前期・後期) ×2クラス、日本語2、3: 週2回/1回3時間(前期・後期) ②公開講座(一般市民向け)や夏期集中講座(夏季休暇中の学生向け)の実施 ③学生や一般市民に対する日本文化・日本紹介活動の実施 ④アシスタント等への日本語教授法の指導 ⑤日本語クラスの主教材の改訂、副教材の作成 ⑥日本語クラスのカリキュラム考案・改善作業へのアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品、教室、黒板、ラジカセ、プロジェクター、ノートパソコン等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 日本語教師0名、その他1名(英語科30代の女性。日本語不可)/助手: 1名(日本語科の男子学生。初級終了~中級前半レベル)/学部長: (50代の女性) 学生のレベル: ゼロ初級~初級前半終了レベルまで		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:( 大学教員の必須要件 ) ・経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由:( 中南米での経験なお良し ) ・日本語教授法 理由:( 大学で指導するため、最低限必要 ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 25 ) ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
況	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

調査者名:石濱 由実子

要請番号( SL 215 - 11- D - 02 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 食品加工 (コード 1601 )	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 農産品加工・一村一品			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	24 / 2	
指導科目(英) Agricultural Products Processing/OVOP	3	/				

開発課題 産業振興

配属先概要

- 1)受入省庁名(日本語) 農牧省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
- 2)配属先名 (日本語) チョロテガ地域支部  
(英語) Chorotega Region
- 3)任地 グァナカステ県 リベリア市  
首都( サンホセ )から 北西 方向 220 Km  
主要都市( サンホセ(首都) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間)
- 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先はグァナカステ県(チョコロテガ地域)にある11の地域普及所等を管轄する支部。同支部を含む計12事務所の職員数は67名。うちリベリア市にある同支部に20名が勤務。チョコロテガ地域支部に対する同省の2010年度予算は約US\$133.5万。その約27%が事業費。現在、渉外促進、農業指導、農産品食品加工のSVが活動中。農業指導、マーケティングの後任要請中。本年秋、渉外促進の後任が赴任予定【グループ派遣】

要請概要

- 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
農牧省の業務には農村産業振興が含まれ、日本の地域開発手法(生活改善・一村一品運動)を取入れた農村開発を目標のひとつとしている。特に本要請の活動地域(北部の低所得地域)では、日本で研修を受けた同省職員が中心となり生活改善の支援に取り組んでいる。生産者は、農産物を加工し付加価値をつける知識等が不足し、それに関連し、余剰農産物の保存方法に関する知識も不足している。一次産品の加工からパッキングにいたる小農産加工全般に関する企画力(知識)支援が必要な状況で、前任者は4箇所のパイロット地区においてその活動を進めているが、配属先の目指す到達点にはあと数年技術支援必要なことから、今回の要請となった。
- 2)期待される具体的業務内容  
配属先が目標に到達するために支援を必要としている活動は以下のとおり。この中からボランティアができることをできるだけ多く実施する。//\*農産品生産者及び配属先同僚に対し、農産品加工に関する研修を実施する。//\*農産加工活動に参加する家族や組織、グループに対し、その加工についてアドバイスする。//\*JICAで研修を受けた複数の同僚によるREDCAM(「住民参加型農村開発ネットワーク」)プロジェクトに対する「生活改善」活動の支援。//\*配属先同僚とともに、小農産加工(業)の企画や提案、及びノウハウを、また、余剰農産品の産業化について、それぞれに興味のあるコミュニティや家族に対し働きかけ、活動する。  
\*\*将来的には、配属先によって現在の4パイロット地区が他地区のモデルとなるよう配属先と考え活動する。
- 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
共有コンピュータ(インターネット、日本語可)、電話
- 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
同支部の職員(主に農学士が多い) 40~50歳台複数名。
- 5)業務使用言語(訓練言語は上段)  
スペイン語 ( )
- 6)選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
- ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
- ・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )
- ・食品加工の実務経験(10年以上) 理由:(経験に基づいた業務が必要のため)
- 理由:( )

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

P

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(熱帯乾燥気候) 気温( 22~38 °C位) 電気安定 不安定 なし  
 水道安定 不安定 なし

電話( インターネット可 通話可 不良 なし )

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号( SL 315 - 11- D - 01 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
コロンビア	職種 農業生産技術 (コード 1903 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 環境配慮の農業生産技術			1	24 / 1
	職種(英) Agricultural technology			2	24 / 2
	指導科目(英) Agricultural Technology for Environment			3	/

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal Office of Bogota, Secretariat of Environment
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal Office of Bogota, Secretariat of Environment
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ首都特別区 首都( ボゴタ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ボゴタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。正規職員は134名、契約職員976名、計1,110名(2011年6月現在)。ボランティアの所属する「エコシステムと農村部」は主に環境と農業の両立を目指している。環境局の2011年度予算は、450億ペソ(約20億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】ボゴタ首都圏は174,000haの面積を持つが、そのうち75%にあたる122,000haが農村部である。これは世界有数の熱帯雲霧林であり、首都圏への水の供給源の役割を果たしている。そこに住む約50,000人の住民には、熱帯雲霧林の自然資源と共存することが求められている。ボゴタ市役所はこれを支援するため、5つのULATA(農牧環境技術支援グループ)を組織している。しかし、都市部の膨張や廃棄物投棄、金属資源の発掘等様々な問題が絡んでいる。住民側では、6つのULDER(地域農村開発グループ)を組織しており、支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のエコ・システムと農村部同僚と一緒に、以下の業務を実施する。 ①6つの地区において、その地区の農産物生産に対し、環境配慮の観点から適切な助言をする。 ②各地区の農産物の適切な生産技術や加工技術を助言する。 ③5つのULATA(農牧環境技術支援グループ)と6つのULDER(地域農村開発グループ)に対し、環境に配慮した農業体系の適切な助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主たる同僚は、農村開発行政官、40歳代の男性、農業技術師。その他、農牧環境技術師、男性5名。男女の農牧技術支援専門職15名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚等と同等 )
	・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 実例の紹介、実例の応用が求められる )	理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候( 熱帯高原性 ) 気温( 5~20 ) ℃位 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

調査者名: 綿引 純男

要請番号( SL 315 - 11- D - 02 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 渉外促進 (コード 9001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitation			2	24 / 2	
		3	/			

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal Office of Bogota, Secretariat of Environment
	2)配属先名 (日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal Office of Bogota, Secretariat of Environment .
	3)任地 クンディナマルカ県ボゴタ首都特別区 首都( ボゴタ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ボゴタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。正規職員は134名、契約職員976名、計1,110名(2011年6月現在)。ボランティアの所属する「プロジェクトと国際協力部」は主に環境局の取り組むプロジェクトの調整や国際協力の窓口の機能を果たしている。環境局の2011年度予算は、450億ペソ(約20億円)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】ボゴタ市役所環境局へは、現在、平成22年度2次隊の都市計画(環境都市指針作成)SVが活動中である。同様に、環境行政(湿地保全)SVと環境行政(低公害公共交通指針作成)SV、農業生産技術SVが要請されており、SVグループ派遣の形が出来つつある。従って、渉外促進SVによる、通訳・翻訳支援は不可欠であり、また、渉外促進SV自身の活動として、全体的な調整や配属先の窓口としての活動が期待される。	
	2)期待される具体的業務内容 SVグループ派遣のメンバーに対し、以下の支援を行う。また、全体的な協力の青写真を分析・検討するため、環境分野のバックグラウンドのある方が望ましい。 ①グループ派遣ボランティアの通訳・翻訳業務を支援する。 ②配属先との窓口となり、問題分析や情報収集に当たる。 ③JICA支所と配属先の連絡調整役を務める。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主たる同僚は、国際協力担当官、20代女性、他、「プロジェクトと国際協力部」のメンバー	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚等と同等 )
	・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 中南米での経験が必要 )	理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候( 熱帯高原性 ) 気温( 5~20 °C位) 電気安定 不安定 なし )  
 況域 電話( インターネット可 通話可 不良 なし ) 水道安定 不安定 なし )



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号( SL 315 - 11- D - 03 )	調査者名: 綿引 純男
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 気象 (コード 6352 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 気象レーダー設置			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Meteorology			2	24 / 2	
指導科目(英) Meteorology Radar Installation	3	/				

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コロンビア気象庁 (受入機関名)(英語) Colombian Hydrology, Meteorology and Environmental Study Institute
	2) 配属先名 (日本語) コロンビア気象庁 (英語) Colombian Hydrology, Meteorology and Environmental Study Institute
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ首都特別区 首都( ボゴタ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ボゴタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はコロンビアの気象に関する情報、予報、災害時の警報等、技術的・科学的見地から情報提供を行う。全国の職員は470名で、ボゴタ市だけでなく、全国を11の地域に分けてカバーしている。2011年度の年間予算は、約20億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨年从今年にかけて、ラ・ニーニャ現象による集中豪雨で各地で洪水が多発した。しかし、コロンビアには気象レーダーがなく、正確な予報に支障をきたしている。特にボゴタ市の北部にレーダーを設置するに当たり、その個数と位置を検討するために日本の経験者による支援を必要としている。ボランティアは気象庁のレーダー設置グループと一緒に、その調査・設置に当たる。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務を、配属先のレーダー設置グループと一緒に実施する。 ①ボゴタ市北部に気象レーダーを設置するに当たり、調査や助言を行う。 ②気象レーダーの機種や予算について、同僚グループに指導・助言する。 ③気象レーダーに関する情報やテキスト等を整備する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、OA機器等。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 気象レーダー・プロジェクトグループを活動を行う。 気象専門家3名、男性、気象学者2名、男性、事務方2名、女性。 5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚は学士以上 ) ・ 経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 実際の経験が必須 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 域	気候( 熱帯高原性 ) 気温( 5~20 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
---------	--	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( SL 315 - 11 - D - 04 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 水産物加工 (コード 1604 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水産物加工			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Aquatic Products Processing			2	24 / 2	
指導科目(英) Fish Processing	3	/				

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・住宅・国土開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, house and Territory Development
	2) 配属先名 (日本語) 諸島持続開発公社(CORALINA) (英語) Sustainable Development Corporation of Archipelago-CORALINA
	3) 任地 サン・アンドレス、プロビデンスシア、サンタ・カタリーナ県サン・アンドレス市 首都( ボゴタ市 )から 北西 方向 1780 Km 主要都市( サン・アンドレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に創設された、環境・住宅・国土開発省の出先機関。任地である県内の諸島の自然保護、自然資源の管理や持続的開発を担う。配属先業務の3本柱は、1. 環境汚染の低減、2. 生態系と自然資源の管理・運用、3. 人口密度コントロールであり、人材育成や地域住民の生活レベル向上のための講習会なども実施している。正職員は55名、契約職員約150名。年間予算は約5億円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 活動対象となる地域は珊瑚礁保護のため、網を使用した漁が禁じられ、漁民は一本釣りや延縄漁法により漁を行っている。漁場は沿岸から遠く、燃料代がかさんでいるのが現状である。平成22年度短期SV(漁法指導)が本年1月から6ヶ月間活動し、主に中層浮漁礁による沿岸での集魚技術を指導し、一定の成果が得られている。現在は漁獲に対応した加工技術に乏しく、付加価値を付けられずにいる。漁獲物の加工及び同販売に関する技術支援が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先漁業担当者と地元漁業組合の零細漁民に対し、以下の指導・助言を行う。 ・地域の魚種に適した加工技術を開発し、付加価値をつけて市場販売を推進する。 ・漁獲の保存方法の改善のため、冷凍技術について助言する。 ・魚肉ソーセージ等、具体的な加工技術を指導する。 ・現在廃棄している魚の頭や骨を肥料にするなど、その利用法を検討する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先では一般的事務機器が使用可。実地指導等は漁協や漁民の漁船などを使用する。JICA支所より、衛星電話の貸与有。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は海洋生物学士の30代男性及び配属先関係者。指導対象は漁協の一般漁民約500名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先同僚と同等以上が必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(実施指導、技術の応用が求められる) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ) ℃位 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( SL 315 - 11- D - 05 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目 (コード 4001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 土木	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 海岸侵食保全			2	24 / 2
	職種(英) Civil Engineering			3	/
ア	指導科目(英) Coast Erosion Maintenance				年 月 日から

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・住宅・国土開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, house and Territory Development	
	2) 配属先名 (日本語) 諸島持続開発公社(CORALINA) (英語) Sustainable Development Corporation of Archipelago-CORALINA	
	3) 任地 サン・アンドレス、プロビデンス、サンタ・カタリーナ県サン・アンドレス市 首都( ボゴタ市 )から 北西 方向 1780 Km 主要都市( サン・アンドレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に創設された、環境・住宅・国土開発省の出先機関。県内諸島の自然保護、自然資源の管理や持続的開発を担う。配属先業務の3本柱は、1. 環境汚染の低減、2. 生態系と自然資源の管理・運用、3. 人口密度コントロールであり、人材育成や地域住民の生活レベル向上のための講習会なども実施している。正職員は55名、契約職員約150名。年間予算は約5億円。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サン・アンドレス諸島は人口8万人に対し、年間の観光客は40万人を数える、カリブ海に浮かぶコロンビアの一つの県で有数の観光地である。しかし、近年海岸侵食の問題が大きく、ビーチが侵食されている例が数多く報告されている。そこで、四方を海に囲まれ、海岸侵食対策の先進国である日本のボランティアに、その助言を求めてきた。このプロジェクトをモデルに、コロンビアのカリブ海及び太平洋岸地域に、その経験を共有していく計画である。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先担当者他と、以下の指導・助言を行う。 ・サン・アンドレス島、プロビデンス島、サンタ・カタリーナ島の海岸侵食の現状を診断する。 ・現状診断を元にその対策を提案する。 ・その対策に対する評価を、政府レベル・民間レベルに提供する。 ・これらの施策をモデルプロジェクトとしてまとめ、国内及び周辺国にも共有する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先では一般的事務機器が使用可。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は地質学者の20代女性及び配属先関係者。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 配属先同僚と同等以上が必要 ) ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 実施指導、技術の応用が求められる ) 理由:( ) 理由:( )		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概 地 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電氣( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期( JV 日青 SV 日SV )  
 短期( JV\_A JV\_B SV\_A SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( SL 315 - 11 - D - 06 )	調査者名: 綿引 純男
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 貝類養殖			2	24 / 2
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Shellfish Pisciculture			3	/

開発課題 国際競争力の向上に向けた基盤整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) マグダレナ大学 (受入機関名)(英語) University of Magdalena
	2) 配属先名 (日本語) 水産漁業開発センター (英語) Fishery Development Center
	3) 任地 マグダレナ県タガンガ 首都( ボゴタ )から 北 方向 950 Km 主要都市( サンタマルタ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マグダレナ大学は1962年に設立された国立大学であり、年間予算はおおよそ50億円。工学部内に設けられた水産漁業開発センターには6つの研究室が設けられており、そのうちの軟体動物、藻類研究室がボランティアの勤務先となる。同研究室の年間予算はおおよそ140万円。主に、軟体動物、藻類の研究を行うと共に、地域開発のための技術移転、支援も地域漁民へ行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年の軟体動物、藻類研究室設立後、蛸や貝類の養殖技術や生産に係る調査・試験研究等、13以上のプロジェクトが実施されてきた。また、これらの更なる向上を目指し、同大学の要請により、JICAは2009年から日本・チリパートナーシッププログラムの協力案件として「貝類養殖技術プロジェクト」を実施中である。現在チリ人専門家による指導及び研究員のチリでの研修を行っているが、チリ人専門家の指導期間は短く、パートナーシップ協力の更なる強化を図り、持続的な貝類養殖技術開発を支援するために長期的な協働の出来るボランティアの要請に至った。更なる養殖技術を現場で適切に応用することを目的としている。	
	2) 期待される具体的業務内容 貝類養殖(主にカリブ海産のイタヤガイ科:Pectinidaeの貝)に関し、以下の活動を行う。 ・繁殖技術、飼育管理、商品化等に関する技術支援、および助言 ・現在実施している生産分野の問題解決に向けた研究開発 ・生産向上、科学技術出版に関する支援 ・現地漁業者への技術移転支援 ・その他、改善すべき点の支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種実験室は整備されている。顕微鏡、実験槽もあり。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授3名、研究員2名(男3、女2)、30~50代、経験7年前後、プロジェクト臨時職員、インターン生3名程度(年齢、技術レベルは様々)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 大学勤務のため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 同僚と同等以上 ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ) ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号( SL 242 - 11 - D - 01 )

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 道路 指導科目 土質工学 (コード 4301 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	2			24 / 2	
	職種(英) Road Construction 指導科目(英) Geotechnical Engineering			3	/

開発課題 環境・防災

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 運輸・公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Work
	2)配属先名 (日本語) 公共事業局【技術設計部】 (英語) National Works Agency (NWA)
	3)任地 キングストン 首都( キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NWAは国道約5000km(道路全延長の25%) 200の河川および海岸を管理し、全職員400名うち半数は本局に属し技術設計部には約25名(技術者は約10名)SV2名が派遣中。道路事業は①維持改良②災害個所の復旧等③外国機関援助による道路新設工事である。昨年から中国EXIBからの借款(US\$ 400万)によるジャマイカ社会資本開発計画(JDIP, 5ヶ年計画)が始まり新規道路事業が進行中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国土約80%が山地、丘陵に覆われ、地質は表層が脆弱で切盛土法面はハリケーン等の豪雨で崩壊が頻繁である。法面崩壊対策検討及び工事実施を適切に行なう土質工学知見、土工事経験を持つ技術者が欠如しており、前任者は対策工事の調査、設計を通じ技術者への指導を実施している。約20か所の法面崩壊について調査、設計段階に留まっており今後工事実施に向け継続的な指導が必要である。新規道路事業が進行中であり、これらの調査、設計工事段階の各種技術的諸問題についても引き続き協力が必要である。	
	2)期待される具体的業務内容 カウンターパート技術者に対しての ・道路法面崩壊ヶ所の現地調査、対策工法の検討、工事設計、施工、管理の指導 ・新設道路の土工、橋梁部の現地調査、道路計画および橋梁基礎、土工部の設計、施工および施工管理の指導 ・その他関連事項に関し新技術、新工法の紹介等	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, CADなど業務に必要な機材は揃っている。	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長、課長、シニアエンジニア各1名。 中堅及び初級エンジニア78名。 テクニシャン12名、事務2名。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚への指導上必須 )
・経験 (実務経験 ) (15年以上 ) 経験理由:( 同僚への指導上必須 )
理由:( )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候 ) 気温( 20~28℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号( SL 312 - 11 - D - 01 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チリ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 作業療法(キリウエ)			1 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2 24 / 2	
指導科目(英) Occupational Therapy	3 /				

開発課題 社会的格差の是正

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) キリウエ地域医療病院 (英語) Quirihue Familiar Health Community Hospital
	3)任地 第8州 キリウエ市 首都( サンティアゴ )から 南東 方向 44q Km 主要都市( チジャン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリウエ地域医療病院は、疾病予防と健康増進を目的に総合的な医療サービスを当該地域住民に提供し、外来診療、手術治療、婦人科及び小児科を有している。年間の予算は320万米ドル、キリウエ市の人口は17,200名であるが、近隣のニンウエ市、コブケクラ市からの患者も受け入れており、対象患者数は30,000人である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨年のチリ大地震は、震源地から比較的近いところに位置するキリウエ及び周辺の地域住民の健康にも大きな影響を与えた。骨関節炎などの通院患者の診療のみならず、高齢者の心のケア及び自立性の喪失を回復させるためにあらゆる取り組みを実施してきた。そんな中、自立喪失によって社会との関わりが希薄になっている高齢者に対して、日常生活の中で有用な運動や手先の機能回復のための訓練を指導している。それらの訓練に対して作業療法士の視点から改善点を教えてもらいたいと要請が挙がった。	
	2)期待される具体的業務内容 病院が実施している3つのプログラムの手助けをするとともに助言をする。 1.成人・高齢者プログラム-対象患者約630名中、51名が自立度が低い患者、123名が要介護者である。これら患者に対して、機能回復のための個人メニューを作成しており、それらの助言をする。 2.在宅介護者の患者・介護者への支援プログラム-対象患者70名を介護する者68名のうち1/3が60代。これら在宅患者の診療補助士の訪問につきそい、在宅介護指導に現場で協力し、月に1度の介護者講習会を実施する。 3.様々な原因から日常生活に困難をきたしている骨関節炎患者に自立支援を職員と一緒にやる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 診療ボックス、グループワーク用サロン(30人収容)、自立支援(調理実習)室、リハビリテーション室	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師 3名 20代後半 看護師 2名 50代 理学療法士 1名 30代 診療補助士 2名 20代後半	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務上不可欠であるから、理由:(業務上不可欠であるから、理由:(	
	・作業療法士	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(最低気温℃、最高気温30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし